

緊急時対策支援システム(ERSS)における
運用マニュアル(内規)

平成24年9月
原子力規制委員会
原子力規制庁

改訂履歴

改訂回数	改訂年月日	改訂内容
0	平成24年9月19日	新規作成
1	平成26年2月26日	独立行政法人原子力安全基盤機構の解散に伴う、ERSS運用方法等の変更による改訂
2	平成26年10月14日	組織変更による対応部署名の変更による改訂

第1章 共通事項

1. 経緯

平成11年9月に発生したJCO事故を契機として、原災法が制定され併せて防災基本計画が修正された。修正された防災基本計画において、「経済産業省は、原子炉施設の状態予測等を迅速に行う緊急時対策支援システム（以下「ERSS」という。）を平時から適切に整備、維持及び管理し、特定事象発生時の通報を受けた場合、直ちにERSSを起動し原子炉施設の状態等を把握するとともに、原子力事業者からの放出見通し等の情報を踏まえ、その後の状態変化について予測するものとする」とされ、特定事象発生時に原子炉施設等の情報（以下「プラントパラメータ情報」という。）が伝送されるシステムであった。

その後、平成19年7月に発生した新潟県中越沖地震を踏まえ、大規模自然災害発生直後についてもプラントパラメータ情報が伝送されることとなり、これに加え、平成18年10月に中国電力の俣野川発電所土用ダムにおいて、ダムの沈下量及びたわみ量に関するデータが改ざんされたことを発端とした発電設備の総点検の対応策として、原子力事業者の隠す行為への牽制効果として、プラントパラメータ情報を常時伝送することとし、プラント情報表示システムの高度化を実施した。

しかしながら、平成23年3月11日に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故の際にERSSへプラントパラメータ情報の伝送ができなかったこと、同年12月30日のERSSのプラント情報表示システムの不具合が発生したことを踏まえ、ERSSの管理の充実と不具合発生時の対応を強化することとした。

本マニュアルは、障害等により原子力事業者からERSSに伝送されるプラントパラメータ情報が停止した場合の対応に加え、プラントパラメータ情報の確認方法について定めることを目的とする。

2. 用語の定義

本マニュアルにおける用語の定義は、次のとおりとする。

(1) ERSS常時伝送システム

原子力施設から常時伝送されるプラントパラメータ情報を受け、原子力施設の状況を把握するためのシステムをいう。

(2) プラント情報表示システム

ERSS常時伝送システムを構成するシステムのひとつであり、原子力施設から常時伝送されるプラントパラメータ情報を画面表示するシステムをいう。

(3) 原災法

原子力災害対策特別措置法（平成11年法律第156号）をいう。

(4) 原子炉等規制法

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号）をいう。

(5) 原子炉等規制法施行令

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律施行令（昭和32年政令第324号）をいう。

(6) 防災基本計画

災害対策基本法（昭和36年法律第233号）第34条第1項の規定に基づき、中央防災会議が作成する、政府の防災対策に関する基本的な計画をいう。

(7) 原子力事業者防災業務計画

原災法第7条第1項の規定に基づき原子力事業者が原子力事業所ごとに、当該原子力事業所における原子力災害予防対策、緊急事態応急対策及び原子力災害事後対策等に必要な業務についてあらかじめ定めたものをいう。

(8) 大規模自然災害

大規模自然災害とは、次に掲げるもの等をいう。

- ①原子力施設が立地する市町村において震度5弱以上の地震が発生した場合
- ②原子力施設が立地する道府県において震度6弱以上の地震が発生した場合
- ③原子力施設が立地する道府県において大津波警報が発令された場合

3. 対象範囲

(1) 対象とする原子力施設

本マニュアルにおいて対象とする原子力施設は、現在ERSS常時伝送システムにプラントパラメータ情報を常時伝送している以下の原子力施設とする。

- ①原子炉等規制法第43条の3の5第2項第5号の規定に基づく実用発電用原子炉施設（以下「原子力発電所」という。）
- ②原子炉等規制法施行令第1条第1号の規定に基づく研究開発段階発電用原子炉施設（以下「もんじゅ」という。）
- ③原子炉等規制法第44条第2項2号の規定に基づく再処理施設のうち、日本原燃（株）再処理工場（以下「再処理施設」という。）

(2) 対象とするプラントパラメータ情報

原子力事業者がERSS常時伝送システムに伝送する情報は、以下のとおりとする。

- ①原子力発電所（参考資料の表1-1、1-2、表2、表3-1）
 - ・炉心、格納容器の「止める」「冷やす」「閉じ込める」を確認するためのプラントデータ
 - ・環境への影響を確認するための環境モニタリングデータ、気象データ、放出放射線データ
 - ・「発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令（昭和40年通商産業省令第62号）」第21条の施設すべき警報装置に対応させた8警報発報信号データ
- ②もんじゅ（参考資料の表1-3、表3-2）
 - ・炉心、格納容器の「止める」「冷やす」「閉じ込める」を確認するためのプラントデータ
 - ・環境への影響を確認するための環境モニタリングデータ、気象データ、放出放射線データ
 - ・「発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令（昭和40年通商産業省令第62号）」第21条の施設すべき警報装置に対応させた9警報発報信号データ
- ③再処理施設（参考資料の表1-4）
 - ・大規模地震に備え伝送している「閉じ込め」「臨界」「火災・爆発」に関する運転パラメータ、環境モニタリングデータ
 - ・上記のデータに加え、原災法10条通報以降には「前処理建屋溶解槽における臨界」及び「精製建屋における有機溶媒火災」に関する運転パラメータ、環境モニタリングデータ、

気象データ、放出放射線データ

4. 責任分掌、維持管理及びセキュリティ管理

(1) 責任分掌及び維持管理

ERSS常時伝送システムの責任分掌については、図1、図2及び図3のうち破線で示す範囲を原子力規制庁の管理範囲、その他の範囲を「3.(1)」で示した原子力施設を所管する原子力事業者（以下「原子力事業者」という。）の管理範囲とし、原子力規制庁及び原子力事業者において、この範囲にあるシステム機器、プラント計算機等のハードウェア及びソフトウェアについて維持・管理のための保守・点検を実施するものとする。

また、原子力規制庁は、首相官邸、原子力規制庁の緊急時対応センター（以下「ERC」という。）及び緊急事態応急対策等拠点施設に設置されたERSS常時伝送システムに係る機器等も同様の維持、管理を行うものとする。

(2) セキュリティ管理

原子力規制庁は、ネットワークのセキュリティを保つため、必要な対応を実施する。

5. 連絡窓口

ERSS常時伝送システムに係るセキュリティ管理や運用管理等について相互の連絡が必要な場合を想定し、原子力規制庁及び原子力事業者間において、連絡窓口となる担当者を様式1に従いあらかじめ定めておく。

なお、原子力規制庁の連絡窓口の担当者が変更となった場合は、あらかじめ定めた様式1について修正を行い、原子力事業者の担当者に速やかに電子メールにて周知を行う。

6. ERS S常時伝送システムの仕様変更等に係る対応

原子力規制庁又は原子力事業者は、伝送データの追加・変更等のERSS常時伝送システムのハードウェア及びソフトウェアの仕様変更等を行う場合は、原則として2ヶ月前までに各々の連絡窓口担当者に通知し、必要に応じ説明を実施する。

また、仕様変更等を行った場合は、その都度、対向試験を実施する。

第2章 伝送データ停止時の対応

1. 伝送データ停止の考え方

ERSS常時伝送システム及び測定機器等の構成概要図を図1（原子力発電所）、図2（もんじゅ）及び図3（再処理施設）に示すとともに、ERSS常時伝送システム停止及び測定機器側の故障等（以下「伝送データ停止」という。）の考え方を以下のとおりとする。

（1）ERSS常時伝送システム停止

各図の構成概要図において、実線で枠囲いされたシステム（プラント計算機、放射線管理用計算機等）又は実線で示されたケーブル等の設備の故障又は保守・点検等によりプラントパラメータ情報等が継続的に伝送できない場合（伝送1回程度のデータが欠損した場合は除く。）をいう。

（2）測定機器側の故障等

各図の構成概要図において、破線で示した測定機器等において、故障又は保守・点検等によりプラントパラメータ情報等が継続的にERSS常時伝送システムに伝送できない場合をいう。

2. 伝送データ停止の際の対応

（1）計画的な保守・点検

原子力規制庁は、原子力事業者及び自らの計画的保守・点検によりERSS常時伝送システム停止が発生する場合に、以下の対応を行うものとする。

① 原子力事業者による計画的保守・点検の場合

ERSS常時伝送システムに係る機器・設備等の保守点検により、プラントパラメータ情報の全て又は一部が常時伝送できない場合には、原子力事業者は各原子力事業者が制定している「緊急時対策支援システム（ERSS）における運用マニュアル」に基づき、様式1に定めた連絡窓口担当者に、保守・点検を行う前月の末日を含め原則3営業日前までに、原子力規制庁に保守点検日（伝送停止時間を含む）及び常時伝送を停止するプラントパラメータ情報を明確にした保守点検計画を提出することとされている。

原子力規制庁は、提出された保守点検計画について確認を行い、原子力事業者に対し、当該保守・点検等によるシステム停止期間及びシステム停止の内容・理由について説明を求めるとともに、伝送停止するプラント情報項目（プラントパラメータ情報等）を明記した各原子力事業者の帳票を受け取るものとする。

原子力規制庁は、全原子力事業者の保守点検計画を様式2の一覧表にとりまとめ、保守・点検を行う前月の末日を含め原則2営業日前までに原子力規制委員会ホームページに掲載する。また、保守・点検日等の変更連絡を受けた時は、一覧表を変更すると共に原子力規制委員会ホームページに掲載を行う。

② 原子力規制庁による計画的保守・点検の場合

原子力規制庁が管理する伝送ネットワーク機器等について、計画的保守・点検によりシステム停止する必要がある場合には、原子力規制庁は、各原子力事業者から提出された保守点検計画に加え、原子力規制庁が行う保守点検計画を一覧表にとりまとめ、保守・点検を行う前月の末日を含め原則2営業日前までに、原子力規制委員会ホームページに保守点検計画を掲載す

る。

また、原子力規制庁が管理する伝送ネットワーク機器の保守・点検により原子力事業者が管理する伝送ネットワーク機器等に影響を及ぼすと判断した場合には、原子力規制庁は、関係する原子力事業者に連絡する。

(2) 障害等による伝送データ停止発生時

原子力事業者は、計画的な保守・点検以外の事由により、プラントパラメータ情報の全て又は一部が常時伝送できない場合は、各原子力事業者が制定している「緊急時対策支援システム（ERSS）における運用マニュアル」に基づき、直ちに原子力規制庁の連絡窓口担当者に報告することとされている。

原子力規制庁は、原子力事業者の連絡窓口担当者から伝送データ停止の連絡を受けた場合、又は自らが伝送データ停止を発見した場合は、以下の対応を行うこととする。

① 原子力事業者が伝送データ停止を確認した場合

原子力発電所、もんじゅ及び再処理施設の運転中・停止中を問わず、各原子力事業者より障害等による伝送データ停止の連絡を受けた場合（計画的保守・点検による伝送データ停止に係る場合を除く）には、原子力規制庁は障害等の原因調査を行う。障害等の原因が原子力事業者の伝送ネットワーク機器等による場合には、原子力事業者に連絡し、システム復旧を要請する。障害等の発生箇所が原子力規制庁の管理範囲の場合には、原子力規制庁はシステム復旧に努めるものとする。

また、原子力規制庁は、図4のフロー図を参考に伝送データ停止の評価（「異常」又は「軽度の障害」）を判断する。

「異常」と判断した場合には、原子力災害対策・核物質防護課長又は原子力災害対策・核物質防護課担当課長補佐（以下、原子力災害対策・核物質防護課長等という）は、直ちにERCに参集し、原子力事業者にプラントパラメータ情報を電話・FAX等の別の手段で定期的に連絡するように要請するとともに、別紙1に示す政府関係者に「異常」と判断した状況について、別紙2の例示に従い電子メールにて一斉連絡を行う。また、夜間・休日の場合は別紙3の例示に従い電子メールで報道関係機関に、平日の業務時間内の場合は別紙4の例示に従いプレス発表を行う。なお、夜間・休日に報道機関に連絡を行った場合は、翌営業日に原子力規制委員会ホームページに別紙5の例示に従い、お知らせを掲載する。

「軽度の障害」と判断した場合には、「伝送データ停止期間」、「伝送データ停止理由」等について、原則翌営業日に原子力規制委員会ホームページに公表する。

② 原子力規制庁が伝送データ停止を確認した場合

原子力発電所、もんじゅ及び再処理施設の運転中・停止中を問わず、原子力規制庁が伝送データ停止を発見した場合（計画的保守・点検による伝送データ停止に係る場合を除く。）は、障害等の原因調査を行う。

障害等の原因が原子力事業者の伝送ネットワーク機器等による場合には、原子力事業者に連絡し、システム復旧を要請する。障害等の発生箇所が原子力規制庁の管理範囲の場合には、原子力規制庁はシステム復旧に努めるものとする。

また、原子力規制庁は、図4のフロー図を参考に伝送データ停止の評価（「異常」又は「軽度の障害」）を判断する。

「異常」と判断した場合には、原子力災害対策・核物質防護課長等は、直ちにERCに参

集し、原子力事業者にプラントパラメータ情報を電話・FAX等の別の手段で定期的に連絡するように要請するとともに、別紙1に示す政府関係者に「異常」と判断した状況について、別紙2の例示に従い電子メールにて一斉連絡を行うとともに、夜間・休日の場合は別紙3の例示に従い電子メールで報道関係機関に、平日の業務時間内の場合は別紙4の例示に従いプレス発表を行う。なお、夜間・休日に報道機関に連絡を行った場合は、翌営業日に原子力規制委員会ホームページに別紙5の例示に従い、お知らせを掲載する。

「軽度の障害」と判断した場合には、「伝送データ停止期間」、「伝送データ停止理由」等について、原則翌営業日に原子力規制委員会ホームページに公表する。

第3章 プラント情報表示システムの操作方法

参考資料のプラント情報表示システム操作説明書を参照

附則(平成24年9月19日制定)

この規定は、平成24年9月19日から施行する。

附則(平成26年2月26日改正)

この規定は、平成26年3月1日から施行する。

附則(平成26年10月14日改正)

この規定は、平成26年10月14日から施行する。

政府関係者 一斉連絡先

機関名	役職	氏名	メールアドレス
官邸	総理秘書官		
	総理秘書官付		
	副総理秘書官		
	官房長官秘書官		
原子力規制委員会	委員長		
	委員長代理		
	委員		
	委員		
	委員		
原子力規制庁	幹部含む関係職員		

政府関係者 送信メール文例

【件名】●●電力●●原子力発電所●号機の ERSS の伝送停止について

【本メールは、官邸関係者及び省内幹部へ送信しています。】

【本件は、緊急時対策支援システム(ERSS)の故障情報です。原子力施設のトラブルではありません。】

原子力規制庁 原子力災害対策・核物質防護課の●●です。

本日(●日)、原子力規制庁は、【①運転中の/②運転停止中の】●●電力●●原子力発電所●号機に係る緊急時対策支援システム(ERSS)のプラント情報表示システム(※)からのデータ伝送が停止していることを確認しました。

※格納容器内の圧力や温度等の原子力施設のプラント情報をモニタに表示するためのシステムのこと。

- ①現在、障害等の原因調査を進めています。
- ②障害等は、○○電力の伝送ネットワーク等において発生したものであり、原子力規制庁は、○○電力に対し、システム復旧を要請しました。
- ③障害等は、原子力規制庁の伝送ネットワーク機器等において発生したものであり、原子力規制庁は、現在、システムの復旧に努めています。

なお、システムの復旧までの間のプラントパラメータ情報は、電話、FAX 又は電子メール等の手段により原子力規制庁に送付するよう、●●電力に要請しています。

現時点までに次の事実関係が確認されています。

- ・●号機のプロセスコンピュータには運転中の原子力施設からのプラントパラメータ情報が問題なく集約されていること。
- ・他号機のプラントパラメータ情報は問題なく送信されていること。
- ・●号機のプロセスコンピュータから伝送するための集約サーバにプラントパラメータ情報が送信されていないことから、プロセスコンピュータと集約サーバ間に障害が発生したものと推定。

伝送データ停止の原因は、情報を入手し次第、お知らせいたします。

なお、本件については、本日(●日)●時を目途にプレス関係者にメールを配信することとしましたので、皆様に事前にお知らせします。

(担当)

原子力規制庁

原子力災害対策・核物質防護課

電話:03-****-****

携帯:080-****-****

(注)上記の送信メール文例は例示であるため、「異常」と判断したERSS常時伝送システム停止の事象、対応状況等に応じて記載内容を見直すこと。また、必要に応じて復旧進捗等を続報として報告すること。

報道関係 送信メール文例

【件名】プレス各社へご連絡【ERSS伝送不具合】●●電力●●原子力発電所●号機に係るERSSの伝送停止について

(本件は、緊急時対策支援システム(ERSS)の故障情報です。原子力施設のトラブルではありません。)

報道関係者各位

本日(●日)、原子力規制庁は、【①運転中の/②運転停止中の】●●電力●●原子力発電所●号機に係る緊急時対策支援システム(ERSS)のプラント情報表示システム(※)からのデータ伝送が停止している【①旨の連絡を受けました/②ことを確認しました】。

※格納容器内の圧力や温度等の原子力施設のプラント情報をモニタに表示するためのシステムのこと。

- ①現在、原子力規制庁は、障害等の原因調査を進めています。
- ②障害等は、○○電力の伝送ネットワーク等において発生したものであり、原子力規制庁は、○○電力に対し、システム復旧を要請しました。
- ③障害等は、原子力規制庁の伝送ネットワーク機器等において発生したものであり、原子力規制庁は、現在、システムの復旧に努めています。

なお、システムの復旧までの間のプラントパラメータ情報は、電話、FAX 又は電子メール等の手段により原子力規制庁に送付するよう、●●電力に要請しています。

また、現時点までに次の事実関係が確認されています。

- ・●号機のプロセスコンピュータには運転中の原子力施設からのプラントパラメータ情報が問題なく集約されていること。
- ・他号機のプラントパラメータ情報は問題なく送信されていること。
- ・●号機のプロセスコンピュータから伝送するための集約サーバにプラントパラメータ情報が送信されていないことから、プロセスコンピュータと集約サーバ間に障害が発生したものと推定。

伝送データ停止の原因は、情報を入手し次第、お知らせいたします。

(担当)

原子力規制庁 原子力災害対策・核物質防護課長

●● ●●

電話：03-****-****

携帯：080-****-****

(注)上記の送信メール文例は例示であるため、「異常」と判断したERSS常時伝送システム停止の事象、対応状況等に応じて記載内容を見直すこと。また、必要に応じて復旧進捗等を続報として報告すること。

プレス発表 文例

平成●年●月●日
原子力規制委員会

●●電力●●原子力発電所に係る緊急時対策支援システム
(ERSS)の伝送停止について

原子力規制庁は、本日(●日)、原子力規制庁は、【①運転中の/②運転停止中の】●●電力●●原子力発電所●号機に係る緊急時対策支援システム(ERSS)のプラント情報表示システムからのデータ伝送が停止している【①旨の連絡を受けました/②ことを確認しました】。

なお、本件は、原子力施設のトラブルに関するものではありません。

1. 本日(●日)、原子力規制庁は、【①運転中の/②運転停止中の】●●電力●●原子力発電所●号機に係る緊急時対策支援システム(ERSS)のプラント情報表示システム(※)からのデータ伝送が停止している【①旨の連絡を受けました/②ことを確認しました】。
※格納容器内の圧力や温度等の原子力施設のプラント情報をモニタに表示するためのシステムのこと。
2. {
 - ①現在、原子力規制庁は、障害等の原因調査を進めています。
 - ②障害等は、○○電力の伝送ネットワーク等において発生したものであり、原子力規制庁は、○○電力に対し、システム復旧を要請しました。
 - ③障害等は、原子力規制庁の伝送ネットワーク機器等において発生したものであり、原子力規制庁は、現在、システムの復旧に努めています。
3. なお、システムの復旧までの間のプラントパラメータ情報は、電話、FAX 又は電子メール等の手段により原子力規制庁に送付するよう、●●電力に要請しています。
4. また、現時点までに次の事実関係が確認されています。
 - 号機のプロセスコンピュータには運転中の原子力施設からのプラントパラメータ情報が問題なく集約されていること。
 - 他号機のプラントパラメータ情報は問題なく送信されていること。
 - 号機のプロセスコンピュータから伝送するための集約サーバにプラントパラメータ情報が送信されていないことから、プロセスコンピュータと集約サーバ間に障害が発生したものと推定。
5. 伝送データ停止の原因は、情報を入手し次第、お知らせいたします。
6. 本件につきまして、御不明な点等ございましたら、下記宛てにお問い合わせください。

(本発表資料のお問い合わせ先)
原子力規制庁 原子力災害対策・核物質防護課長
●● ●●
電 話: 03-●●●●●-●●●●●(内線●●●●●)
03-●●●●●-●●●●●(直通)

(注)上記の送信メール文例は例示であるため、「異常」と判断したERSS常時伝送システム停止の事象、対応状況等に応じて記載内容を見直すこと。また、必要に応じて復旧進捗等を続報として報告すること。

ホームページ お知らせ掲載 文例

緊急時対策支援システム(ERSS)の伝送停止について

201●年●月●日 原子力規制委員会

原子力規制庁は、本日(●月●日)、【①運転中の/②運転停止中の】●●電力●●原子力発電所●号機に係る緊急時対策支援システム(ERSS)のプラント情報表示システム(※)からのデータ伝送が停止している【①旨の連絡を受けました/②ことを確認しました】

その後、●時●分に情報伝送サーバの再起動を行ったところ正常に起動し、●時●分、正常に動作したことを確認しました。

なお、本件は、原子力施設のトラブルに関するものではありません。

概要

1. 本日(●日)、原子力規制庁は、【①運転中の/②運転停止中の】●●電力●●原子力発電所●号機に係る緊急時対策支援システム(ERSS)のプラント情報表示システム(※)からのデータ伝送が停止している【①旨の連絡を受けました/②ことを確認しました】。
2. 原因調査を進めた結果、障害等は、【①○○電力/②原子力規制庁】の伝送ネットワーク等において発生したものでした。
3. ●月●日に情報伝送サーバの再起動を行い、●時●分に正常に作動したことを確認しました。
4. 伝送データ停止の原因については、【①●●電力/②原子力規制庁】で調査を進めているところです。
4. なお、原子力規制庁では、復旧までの間、●●電力から電話、FAX 等で定期的にプラントパラメータ情報を入手しており、問題はありませんでした。

[本発表の問い合わせ先]

原子力規制庁

原子力災害対策・核物質防護課長

●● ●●

電話(03)●●●●●-●●●●●(代表)

電話(03)●●●●●-●●●●●(直通)

(注)上記の送信メール文例は例示であるため、「異常」と判断したERSS常時伝送システム停止の事象、対応状況等に応じて記載内容を見直すこと。また、必要に応じて復旧進捗等を続報として報告すること。

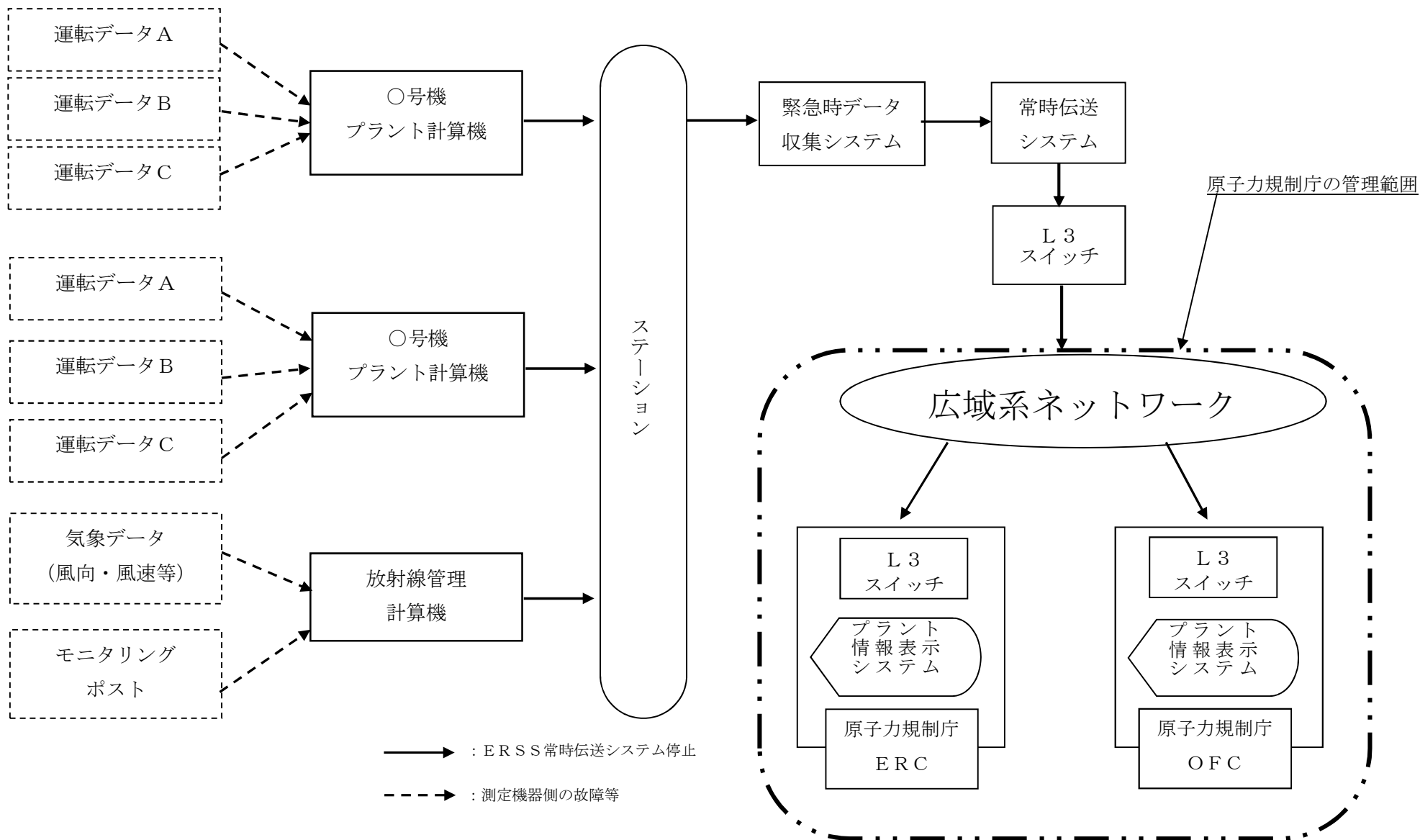


図1ERSS常時伝送システム及び測定機器等の構成概要図(原子力発電所)

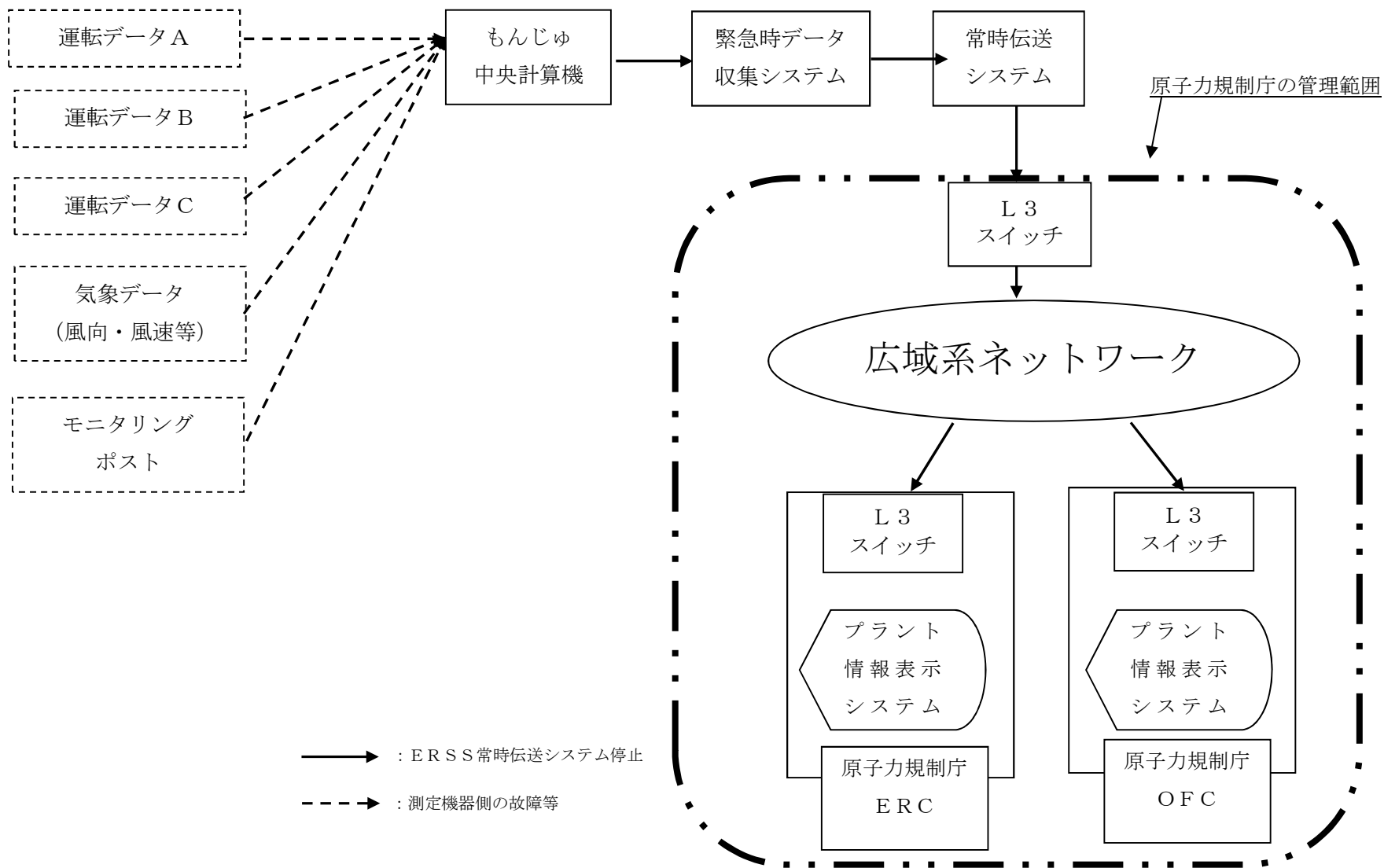


図 2 ERS S 常時伝送システム及び測定機器等の構成概要図 (もんじゅ)

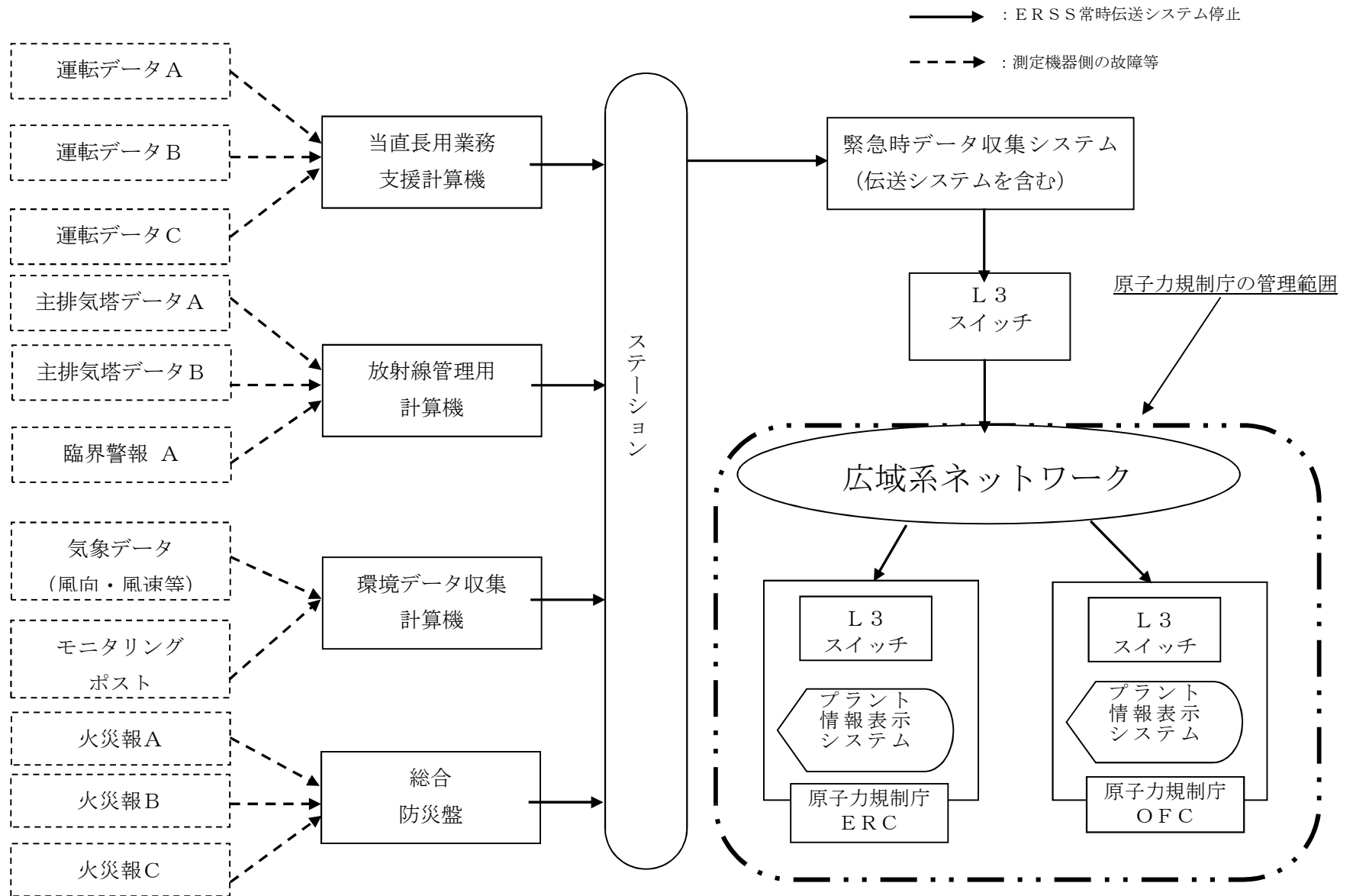


図3 ERS S 常時伝送システム及び測定機器等の構成概要図 (再処理施設)

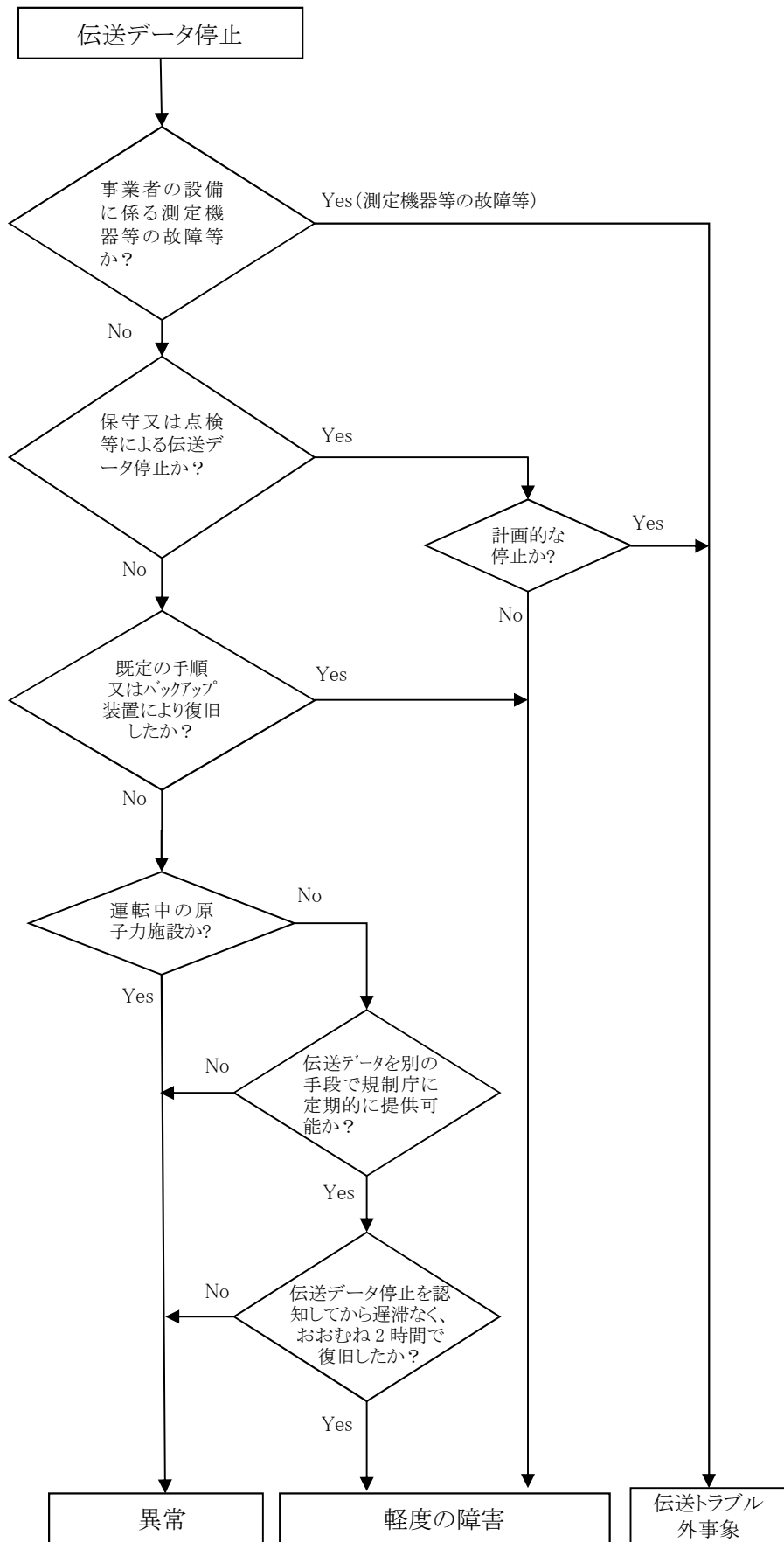


図4 伝送データ停止の評価に係るフロー

連絡窓口 担当者一覧表

平成 年 月 日

	連絡窓口						備 考
	正			副			
	氏 名	電話番号 (携帯電話)	e-mail address	氏 名	電話番号 (携帯電話)	e-mail address	
北海道電力							
東北電力							
東京電力							
中部電力							
北陸電力							
関西電力							
中国電力							
四国電力							
九州電力							
日本原電							
日本原燃							
JAEA							
原子力規制庁							

平成26年〇月〇〇日時点

1. 緊急時対策支援システム(ERSS)における平成26年〇月の伝送データの計画的な停止に関する状況

原子力事業者	原子力施設	対象計算機	施設の稼働状況	伝送データ停止期間	伝送データ停止の内容・理由
北海道電力株式会社	泊発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		環境			
東北電力株式会社	東通原子力発電所	1号	運転停止中		
		環境			
	女川原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		環境			
東京電力株式会社	福島第一原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		4号	運転停止中		
		5号	運転停止中		
		6号	運転停止中		
	環境				
	福島第二原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		4号	運転停止中		
	柏崎刈羽原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
4号		運転停止中			
中部電力株式会社	浜岡原子力発電所	1号	廃止措置中		
		2号	廃止措置中		
		3号	運転停止中		
		4号	運転停止中		
		5号	運転停止中		
		環境			
北陸電力株式会社	志賀原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		環境			
関西電力株式会社	美浜発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		環境			
	高浜発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		4号	運転停止中		
	大飯発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
中国電力株式会社	島根原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		環境			
四国電力株式会社	伊方発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		環境			
九州電力株式会社	玄海原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
		3号	運転停止中		
		4号	運転停止中		
	川内原子力発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
日本原子力発電株式会社	東海第二発電所	1号	運転停止中		
		環境			
	敦賀発電所	1号	運転停止中		
		2号	運転停止中		
環境					
独立行政法人 日本原子力研究開発機構	もんじゅ	プラント	運転停止中		
日本原燃株式会社	六ヶ所再処理施設	当直長用			
		放射線管理			
		環境データ			
		総合防災盤			

※機構では、上表のとおり停止している間において、万一、原子力施設で事故等が発生し、事故進展予測等のためにデータが必要な場合には、当該原子力施設からFAX、電子メール等により別途データを得ることにより万全を期すこととしています。
 ※伝送データ停止期間及び伝送データ停止の内容・理由が「-」で示された原子力施設は、今月停止予定はありません。

2. 平成26年〇月中に発生した軽度の障害による伝送データの停止に関する状況

原子力事業者	原子力施設	対象機器	施設の稼働状況	伝送データ停止期間	伝送データ停止の内容・理由
--------	-------	------	---------	-----------	---------------

※伝送データ停止期間の日付順にソートされています(現在に近いものを上にしてあります)。

3. 平成26年〇月中に発生した異常による伝送データの停止に関する状況

原子力事業者	原子力施設	対象機器	施設の稼働状況	伝送データ停止期間	伝送データ停止の内容・理由
--------	-------	------	---------	-----------	---------------

※データ伝送停止期間の日付順にソートされています(現在に近いものを上にしてあります)。

4. 緊急時対策支援システム(ERSS)の平成26年〇月の保守・点検等の作業計画

保守・点検対象	作業期間	作業内容
---------	------	------

※作業中は、伝送データ停止時間をゼロまたは最小となるよう努めて行います。

参考資料

表 1-1 実用発電用原子炉施設 常時伝送データ一覧 (PWR 代表例 (伊方 1 号機))

表 1-2 実用発電用原子炉施設 常時伝送データ一覧 (BWR 代表例 (柏崎 1 号機))

表 1-3 研究開発段階発電用原子炉施設 常時伝送データ一覧 (もんじゅ)

表 1-4 日本原燃 再処理施設 常時伝送データ一覧

表 2 運転データ情報の監視の目的で伝送する運転データ一覧

表 3-1 警報発報信号データ一覧 (原子力発電所)

表 3-2 警報発報信号データ一覧 (もんじゅ)

プラント情報表示システム操作説明書

表1-1 実用発電用原子炉施設 常時伝送データ一覧 (PWR代表例 (伊方1号機))

No.	常時伝送項目	工学単位	備考
1	格納容器排気筒ガスモニタ	cpm	
2	格納容器排気筒高レンジガスモニタ(R-42A)	cpm	
3	格納容器排気筒高レンジガスモニタ(R-42B)	cpm	
4	補助建家排気筒ガスモニタ	cpm	
5	補助建家排気筒高レンジガスモニタ(R-43A)	cpm	
6	補助建家排気筒高レンジガスモニタ(R-43B)	cpm	
7	風向(気象鉄塔)	度	
8	風速(アナログ)(気象鉄塔)	m/s	
9	大気安定度	—	
10	モニタステーション空間γ線量率	nGy/h	
11	モニタポストNO. 1空間γ線量率	nGy/h	
12	モニタポストNO. 2空間γ線量率	nGy/h	
13	モニタポストNO. 3空間γ線量率	nGy/h	
14	モニタポストNO. 4空間γ線量率	nGy/h	
15	ループ1B 1次冷却材圧力	MPa	
16	ループ1A 1次冷却材高温側温度(広域)	°C	
17	ループ1B 1次冷却材高温側温度(広域)	°C	
18	高圧注入ライン原子炉容器側流量	m ³ /h	
19	高圧注入ライン低温配管側流量	m ³ /h	
20	余熱除去ループ1A流量	m ³ /h	
21	余熱除去ループ1B流量	m ³ /h	
22	高圧注入ポンプ1A(運転/停止)	—	
23	高圧注入ポンプ1B(運転/停止)	—	
24	余熱除去ポンプ1A(運転/停止)	—	
25	余熱除去ポンプ1B(運転/停止)	—	
26	出力領域チャンネル出力平均値1分間平均値	%	
27	中間領域電流 CH1	A	
28	中間領域電流 CH2	A	
29	制御棒落下(引抜/全挿入)	—	
30	加圧器水位	%	
31	格納容器圧力	MPa	
32	格納容器隔離A(T信号)作動(発生/復帰)	—	
33	格納容器スプレイルイン1A流量	m ³ /h	
34	格納容器スプレイルイン1B流量	m ³ /h	
35	格納容器スプレィポンプ1A(運転/停止)	—	
36	格納容器スプレィポンプ1B(運転/停止)	—	

No.	常時伝送項目	工学単位	備考
37	6-1C母線電圧	kV	
38	6-1D母線電圧	kV	
39	DG-1A受電しゃ断器(入/切)	—	
40	DG-1B受電しゃ断器(入/切)	—	
41	炉内TC瞬時最高値	°C	
42	炉内TC瞬時平均値	°C	
43	1次冷却材サブクール度(ループ)	°C	
44	格納容器高レンジエリアモニタ	mSv/h	
45	格納容器内温度	°C	
46	格納容器再循環サンプル水位	%	
47	燃料取替用水タンク水位	%	
48	充てんライン流量	m ³ /h	
49	復水器空気抽出器ガスモニタ	cpm	
50	蒸気発生器ブローダウン水モニタ	cpm	
51	蒸気発生器1A広域水位	%	
52	蒸気発生器1B広域水位	%	
53	補助給水ライン1A流量	m ³ /h	
54	補助給水ライン1B流量	m ³ /h	
55	主給水ライン1A流量	t/h	
56	主給水ライン1B流量	t/h	
57	主蒸気ライン1A圧力	MPa	
58	主蒸気ライン1B圧力	MPa	
59	安全注入作動(発生/復帰)	—	
60	原子炉容器水位	%	
61	線源領域計数率 CH1	cps	
62	線源領域計数率 CH2	cps	
63	格納容器ガスモニタ	cpm	
64	放水口水モニタ(1, 2号用)	cps	
65	出力領域中性子束平均値 CH1	%	
66	出力領域中性子束平均値 CH2	%	
67	出力領域中性子束平均値 CH3	%	
68	出力領域中性子束平均値 CH4	%	

表1—2 実用発電用原子炉施設 常時伝送データ一覧 (BWR代表例 (柏崎1号機))

No.	常時伝送項目	工学単位	備考
1	排気筒 放射線モニタ (IC) (最大)	A	
2	排気筒 放射線モニタ (SCIN) A	s - 1	
3	排気筒 放射線モニタ (SCIN) B	s - 1	
4	SGTS放射線モニタ (IC) (最大)	A	
5	SGTS 放射線モニタ (SCIN) A	s - 1	
6	SGTS 放射線モニタ (SCIN) B	s - 1	
7	風向 20M	deg	
8	風向 160M	deg	
9	風速 20M	m / s	
10	風速 160M	m / s	
11	大気安定度	-	
12	モニタリングポストNo. 1 高線量率	n Gy / h	
13	モニタリングポストNo. 2 高線量率	n Gy / h	
14	モニタリングポストNo. 3 高線量率	n Gy / h	
15	モニタリングポストNo. 4 高線量率	n Gy / h	
16	モニタリングポストNo. 5 高線量率	n Gy / h	
17	モニタリングポストNo. 6 高線量率	n Gy / h	
18	モニタリングポストNo. 7 高線量率	n Gy / h	
19	モニタリングポストNo. 8 高線量率	n Gy / h	
20	モニタリングポストNo. 9 高線量率	n Gy / h	
21	モニタリングポストNo. 1 低線量率	n Gy / h	
22	モニタリングポストNo. 2 低線量率	n Gy / h	
23	モニタリングポストNo. 3 低線量率	n Gy / h	
24	モニタリングポストNo. 4 低線量率	n Gy / h	
25	モニタリングポストNo. 5 低線量率	n Gy / h	
26	モニタリングポストNo. 6 低線量率	n Gy / h	
27	モニタリングポストNo. 7 低線量率	n Gy / h	
28	モニタリングポストNo. 8 低線量率	n Gy / h	
29	モニタリングポストNo. 9 低線量率	n Gy / h	
30	原子炉 圧力 (W/R) (BV)	MPa	
31	PLR-P A 入口温度 (T/C)	°C	
32	PLR-P B 入口温度 (T/C)	°C	
33	HPCS系 流量	m ³ / h	
34	LPCS系 流量	m ³ / h	
35	ADS-A 作動	DIGITAL	
36	ADS-B 作動	DIGITAL	

No.	常時伝送項目	工学単位	備考
37	HPCS-P 運転中	DIGITAL	
38	LPCS-P 運転中	DIGITAL	
39	RHR系 A 流量	m ³ /h	
40	RHR系 B 流量	m ³ /h	
41	RHR系 C 流量	m ³ /h	
42	RHR-P A 運転中	DIGITAL	
43	RHR-P B 運転中	DIGITAL	
44	RHR-P C 運転中	DIGITAL	
45	原子炉 水位 (W/R) (PBV)	mm	
46	原子炉 水位 (燃料域) (PBV)	mm	
47	APRM (平均)	%PWR	
48	全制御棒 全挿入	DIGITAL	
49	D/W 圧力 (W/R) 最大値	kPaabs	
50	S/C 圧力 (MAX)	kPaabs	
51	PCIS 内側隔離	DIGITAL	
52	PCIS 外側隔離	DIGITAL	
53	B21 NO-F002A 全閉	DIGITAL	
54	B21 NO-F002B 全閉	DIGITAL	
55	B21 NO-F002C 全閉	DIGITAL	
56	B21 NO-F002D 全閉	DIGITAL	
57	B21 AO-F003A 全閉	DIGITAL	
58	B21 AO-F003B 全閉	DIGITAL	
59	B21 AO-F003C 全閉	DIGITAL	
60	B21 AO-F003D 全閉	DIGITAL	
61	MSIV (内側) 全弁全閉	DIGITAL	
62	MSIV (外側) 全弁全閉	DIGITAL	
63	6.9KVブス1A1 電圧	V	
64	6.9KVブス1A2 電圧	V	
65	6.9KVブス1B1 電圧	V	
66	6.9KVブス1B2 電圧	V	
67	6.9KVブス1SA1 電圧	V	
68	6.9KVブス1SA2 電圧	V	
69	6.9KVブス1SB1 電圧	V	
70	6.9KVブス1SB2 電圧	V	
71	6.9KVブス1C 電圧	V	
72	6.9KVブス1D 電圧	V	
73	6.9KVブス1H 電圧	V	

No.	常時伝送項目	工学単位	備考
74	非常用D/G 1A 遮断器投入	DIGITAL	
75	非常用D/G 1B 遮断器投入	DIGITAL	
76	HPCS D/G 遮断器投入	DIGITAL	
77	D/W 放射線モニタ A	Sv/h	
78	D/W 放射線モニタ B	Sv/h	
79	S/C 放射線モニタ A	Sv/h	
80	S/C 放射線モニタ B	Sv/h	
81	D/W 温度 (MAX)	°C	
82	S/C 水温度 (最大)	°C	
83	S/C 水位 (BV)	cm	
84	CAMS 水素濃度 A	%	
85	CAMS 水素濃度 B	%	
86	CAMS A サンプル切替 (D/W)	DIGITAL	
87	CAMS B サンプル切替 (D/W)	DIGITAL	
88	CAMS 酸素濃度 A	%	
89	CAMS 酸素濃度 B	%	
90	原子炉 給水 流量	t/h	
91	R C I C 動作	DIGITAL	
92	R C I C - P 吐出流量	m ³ /h	
93	S/R弁 開	DIGITAL	
94	E 1 1 MO-F 0 1 2 A 全閉	DIGITAL	
95	E 1 1 MO-F 0 1 2 B 全閉	DIGITAL	
96	E 1 1 MO-F 0 0 6 A 全閉	DIGITAL	
97	E 1 1 MO-F 0 0 6 B 全閉	DIGITAL	
98	E 1 1 MO-F 0 0 6 C 全閉	DIGITAL	
111	SRNM (A) 対数計数率	s ⁻¹	
112	SRNM (B) 対数計数率	s ⁻¹	
113	SRNM (C) 対数計数率	s ⁻¹	
114	SRNM (D) 対数計数率	s ⁻¹	
115	SRNM (E) 対数計数率	s ⁻¹	
116	SRNM (F) 対数計数率	s ⁻¹	
117	SRNM (G) 対数計数率	s ⁻¹	
118	SRNM (H) 対数計数率	s ⁻¹	
119	SRNM A 計数率高高	DIGITAL	
120	SRNM B 計数率高高	DIGITAL	
121	SRNM C 計数率高高	DIGITAL	
122	SRNM D 計数率高高	DIGITAL	

No.	常時伝送項目	工学単位	備考
123	S R N M E 計数率高高	DIGITAL	
124	S R N M F 計数率高高	DIGITAL	
125	S R N M G 計数率高高	DIGITAL	
126	S R N M H 計数率高高	DIGITAL	
127	S G T S A 動作	DIGITAL	
128	S G T S B 動作	DIGITAL	
129	主蒸気管放射線高 A 1	DIGITAL	
130	主蒸気管放射線高 A 2	DIGITAL	
131	主蒸気管放射線高 B 1	DIGITAL	
132	主蒸気管放射線高 B 2	DIGITAL	
133	1号機 海水モニタ (指数タイプ)	min ⁻¹	
134	S R N M (A) 線形%出力	%PWR	
135	S R N M (B) 線形%出力	%PWR	
136	S R N M (C) 線形%出力	%PWR	
137	S R N M (D) 線形%出力	%PWR	
138	S R N M (E) 線形%出力	%PWR	
139	S R N M (F) 線形%出力	%PWR	
140	S R N M (G) 線形%出力	%PWR	
141	S R N M (H) 線形%出力	%PWR	

表 1—3 研究開発段階発電用原子炉施設 常時伝送データ一覧 (もんじゅ)

コード	常時伝送項目	工学単位	備考
FAAA	排気筒モニタ A(低レンジ)放射能	cps	
FAAB	排気筒モニタ B(低レンジ)放射能	cps	
FAAC	排気筒モニタ A(高レンジ)放射能	μ A	
FAAD	排気筒モニタ B(高レンジ)放射能	μ A	
FABA	排水モニタ放射能	cps	
FBCA	気象観測塔 風向	—	
FBCB	もんじゅモニタリングステーション 風向	—	
FBDA	気象観測塔 風速	m/s	
FBDB	もんじゅモニタリングステーション 風速	m/s	
FBEA	もんじゅモニタリングステーション 大気安定度	—	
FCFA	もんじゅモニタリングポスト-1 (低) 空間線量率	nGy/h	
FCFB	もんじゅモニタリングポスト-1 (高) 空間線量率	nGy/h	
FCFC	もんじゅモニタリングポスト-2 (低) 空間線量率	nGy/h	
FCFD	もんじゅモニタリングポスト-2 (高) 空間線量率	nGy/h	
FCFE	もんじゅモニタリングポスト-3 (低) 空間線量率	nGy/h	
FCFF	もんじゅモニタリングポスト-3 (高) 空間線量率	nGy/h	
FCFG	もんじゅモニタリングポスト-4 (低) 空間線量率	nGy/h	
FCFH	もんじゅモニタリングポスト-4 (高) 空間線量率	nGy/h	
FCFI	もんじゅモニタリングステーション (低) 空間線量率	nGy/h	
FCFJ	もんじゅモニタリングステーション (高) 空間線量率	nGy/h	
FCFK	もんじゅモニタリングステーション ダストモニタ 計数率	cps	
FCFL	もんじゅモニタリングステーション ヨウ素モニタ 計数率	cps	
FCFM	松ヶ崎モニタリングステーション (低) 空間線量率	nGy/h	
FCFN	松ヶ崎モニタリングステーション (高) 空間線量率	nGy/h	
FCFO	松ヶ崎モニタリングステーション ダストモニタ 計数率	cps	
FCFP	松ヶ崎モニタリングステーション ヨウ素モニタ 計数率	cps	
FDGA	出力領域中性子束	%	
FDGB	線源領域中性子束レベル(平均値)	cps	
FDHA	原子炉トリップ	DIGITAL	
FDIA	全制御棒全挿入確認	DIGITAL	
FDJA	R/V Na 液位(CRT 表示、日誌用)	mm	
FDJB	R/V Na 液位	mm	
FDKA	1 次系 OF/T Na 液位	mm	
FDLA	IHX A 1 次側出口 Na 温度	°C	

コード	常時伝送項目	工学単位	備考
FDLB	IHX B 1次側出口 Na 温度	°C	
FDLC	IHX C 1次側出口 Na 温度	°C	
FDMA	A 1次主冷却系流量	%	
FDMB	B 1次主冷却系流量	%	
FDMC	C 1次主冷却系流量	%	
FDMD	A 1次主冷却系流量	m3/h	
FDME	B 1次主冷却系流量	m3/h	
FDMF	C 1次主冷却系流量	m3/h	
FDMG	1次主循環ポンプ A ポニーモータ 起動	DIGITAL	
FDMH	1次主循環ポンプ B ポニーモータ 起動	DIGITAL	
FDMI	1次主循環ポンプ C ポニーモータ 起動	DIGITAL	
FDNA	メンテ冷系 IHX 1次側入口 Na 温度	°C	
FDNB	メンテ冷系 IHX 1次側出口 Na 温度	°C	
FDNC	1次メンテ冷系ポンプ出口 Na 流量	m3/h	
FDOA	空気冷却器 A 入口 Na 温度	°C	
FDOB	空気冷却器 B 入口 Na 温度	°C	
FDOC	空気冷却器 C 入口 Na 温度	°C	
FDOD	空気冷却器 A 出口 Na 温度	°C	
FDOE	空気冷却器 B 出口 Na 温度	°C	
FDOF	空気冷却器 C 出口 Na 温度	°C	
FDOG	空気冷却器 A 出口 Na 流量	t/h	
FDOH	空気冷却器 B 出口 Na 流量	t/h	
FDOI	空気冷却器 C 出口 Na 流量	t/h	
FDOJ	A ループ ACS 起動	DIGITAL	
FDOK	B ループ ACS 起動	DIGITAL	
FDOL	C ループ ACS 起動	DIGITAL	
FDPA	2次メンテ冷系 A/C 入口 Na 温度	°C	
FDPB	2次メンテ冷系 A/C 出口 Na 温度	°C	
FDPC	2次メンテ冷系ポンプ出口 Na 流量	m3/h	
FDPD	2次主循環ポンプポニーモータ A 起動	DIGITAL	
FDPE	2次主循環ポンプポニーモータ B 起動	DIGITAL	
FDPF	2次主循環ポンプポニーモータ C 起動	DIGITAL	
FDQA	A R/V 出口 Na 温度	°C	
FDQB	B R/V 出口 Na 温度	°C	
FDQC	C R/V 出口 Na 温度	°C	
FDRS	1次 Ar ガスモニタ放射能	cps	
FESA	原子炉格納容器床上雰囲気気圧力 Ch.1	kPa	
FESB	原子炉格納容器床上雰囲気気圧力 Ch.2	kPa	

コード	常時伝送項目	工学単位	備考
FESC	原子炉格納容器床上雰囲気圧力 Ch.3	kPa	
FESD	原子炉格納容器床上雰囲気圧力(平均値)	kPa	
FETE	C/V 床下雰囲気温度(最大値)	°C	
FEUA	C/V 床上エリアモニタ(高レンジ平均値)	mSv/h	
FEVA	C/V 隔離 内側	DIGITAL	
FEVB	C/V 隔離 外側	DIGITAL	
FFWA	1A-M/C 母線電圧	kV	
FFWB	1B-M/C 母線電圧	kV	
FFWC	1C-M/C 母線電圧	kV	
FFWD	1D-M/C 母線電圧	kV	
FFWE	1E-M/C 母線電圧	kV	
FFXA	1A ディーゼル発電機 起動	DIGITAL	
FFXB	1B ディーゼル発電機 起動	DIGITAL	
FFXC	1C ディーゼル発電機 起動	DIGITAL	
FIIA	R/V 室区画 漏えい	DIGITAL	
FIIB	1次主冷却系 A 区画 漏えい	DIGITAL	
FIIC	1次主冷却系B区画 漏えい	DIGITAL	
FIID	1次主冷却系C区画 漏えい	DIGITAL	
FIIE	2次主冷却系 A 区画 漏えい	DIGITAL	
FIIF	空気冷却器室A区画 漏えい	DIGITAL	
FIIG	タンク室A区画 漏えい	DIGITAL	
FIIH	2次主冷却系B区画 漏えい	DIGITAL	
FIII	空気冷却器室B区画 漏えい	DIGITAL	
FIIJ	タンク室B区画 漏えい	DIGITAL	
FIIK	2次主冷却系C区画 漏えい	DIGITAL	
FIII	空気冷却器室C区画 漏えい	DIGITAL	
FIIM	タンク室C区画 漏えい	DIGITAL	
FIIN	2次メンテナンス冷却系区画 漏えい	DIGITAL	
FIIO	EVST冷却系A区画 漏えい	DIGITAL	
FIIP	EVST冷却系 B 区画 漏えい	DIGITAL	
FIIQ	EVST冷却系 C 区画 漏えい	DIGITAL	
FIIR	EVST共通配管室区画 漏えい	DIGITAL	
FIIS	EVST室&1補系区画 漏えい	DIGITAL	
FIIT	C/V 床上エリアモニタ A(低レンジ CH1)	mSv/h	
FIIU	C/V 床上エリアモニタ B(低レンジ CH2)	mSv/h	
FIIV	C/V 床上エリアモニタ C(低レンジ CH3)	mSv/h	
FIIW	広域中性子束レベル CH1(PC モード)	E3cps	
FIIX	広域中性子束レベル CH2(PC モード)	E3cps	

コード	常時伝送項目	工学単位	備考
FIY	広域中性子束レベル CH3(PC モード)	E3cps	
FIJA	BCR1 位置	mm	
FIJB	BCR2 位置	mm	
FIJC	BCR3 位置	mm	
FIJD	BCR4 位置	mm	
FIJE	BCR5 位置	mm	
FIJF	BCR6 位置	mm	
FIJG	FCR1 位置	mm	
FIJH	FCR2 位置	mm	
FIJI	FCR3 位置	mm	
FIJJ	CCR1 位置	mm	
FIJK	CCR2 位置	mm	
FIJL	CCR3 位置	mm	
FIJM	CCR4 位置	mm	
FIJN	CCR5 位置	mm	
FIJO	CCR6 位置	mm	
FIJP	CCR7 位置	mm	
FIJQ	CCR8 位置	mm	
FIJR	CCR9 位置	mm	
FIJS	CCR10 位置	mm	

表1-4 日本原燃 再処理施設 常時伝送データ一覧

(施設サマリーデータ)

コード	常時伝送項目	単位	備考
RAAA	主排気筒 ガスモニタ A 系(低レンジ)	min ⁻¹	
RAAB	主排気筒 ガスモニタ B 系(低レンジ)	min ⁻¹	
RAAC	主排気筒 ガスモニタ A 系(中レンジ)	min ⁻¹	
RAAD	主排気筒 ガスモニタ B 系(中レンジ)	min ⁻¹	
RAAE	主排気筒 ガスモニタ A 系(高レンジ)	A	
RAAF	主排気筒 ガスモニタ B 系(高レンジ)	A	
RBCA	気象情報(A1 地点:風向)	—	
RBCB	気象情報(A2 地点:風向)	—	
RBDA	気象情報(A1 地点:風速)	m/s	
RBDB	気象情報(A2 地点:風速)	m/s	
RBEA	気象情報(A1 地点:大気安定度)	—	
RCFA	モニタリングポスト(MP-1) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFB	モニタリングポスト(MP-1) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFC	モニタリングポスト(MP-1) ダストモニタ(α 計数率)	s ⁻¹	
RCFD	モニタリングポスト(MP-1) ダストモニタ(β 計数率)	s ⁻¹	
RCFE	モニタリングポスト(MP-1) β 線ガスモニタ	s ⁻¹	
RCFF	モニタリングポスト(MP-2) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFG	モニタリングポスト(MP-2) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFH	モニタリングポスト(MP-2) ダストモニタ(α 計数率)	s ⁻¹	
RCFI	モニタリングポスト(MP-2) ダストモニタ(β 計数率)	s ⁻¹	
RCFJ	モニタリングポスト(MP-2) β 線ガスモニタ	s ⁻¹	
RCFK	モニタリングポスト(MP-3) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFL	モニタリングポスト(MP-3) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFM	モニタリングポスト(MP-3) ダストモニタ(α 計数率)	s ⁻¹	
RCFN	モニタリングポスト(MP-3) ダストモニタ(β 計数率)	s ⁻¹	
RCFO	モニタリングポスト(MP-3) β 線ガスモニタ	s ⁻¹	
RCFP	モニタリングポスト(MP-4) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFQ	モニタリングポスト(MP-4) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFR	モニタリングポスト(MP-4) ダストモニタ(α 計数率)	s ⁻¹	
RCFS	モニタリングポスト(MP-4) ダストモニタ(β 計数率)	s ⁻¹	
RCFT	モニタリングポスト(MP-4) β 線ガスモニタ	s ⁻¹	
RCFU	モニタリングポスト(MP-5) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFV	モニタリングポスト(MP-5) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFW	モニタリングポスト(MP-5) ダストモニタ(α 計数率)	s ⁻¹	
RCFX	モニタリングポスト(MP-5) ダストモニタ(β 計数率)	s ⁻¹	
RCFY	モニタリングポスト(MP-5) β 線ガスモニタ	s ⁻¹	

コード	常時伝送項目	単位	備考
RCGA	モニタリングポスト(MP-6) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGB	モニタリングポスト(MP-6) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGC	モニタリングポスト(MP-6) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGD	モニタリングポスト(MP-6) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGE	モニタリングポスト(MP-6) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGF	モニタリングポスト(MP-7) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGG	モニタリングポスト(MP-7) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGH	モニタリングポスト(MP-7) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGI	モニタリングポスト(MP-7) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGJ	モニタリングポスト(MP-7) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGK	モニタリングポスト(MP-8) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGL	モニタリングポスト(MP-8) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGM	モニタリングポスト(MP-8) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGN	モニタリングポスト(MP-8) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGO	モニタリングポスト(MP-8) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGP	モニタリングポスト(MP-9) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGQ	モニタリングポスト(MP-9) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGR	モニタリングポスト(MP-9) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGS	モニタリングポスト(MP-9) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGT	モニタリングポスト(MP-9) β 線ガスモニタ	s-1	
RDAA	前処理建屋 塔槽類廃ガス処理設備排風機 A 回転数警報	-	
RDAB	前処理建屋 塔槽類廃ガス処理設備排風機 B 回転数警報	-	
RDAC	前処理建屋 DOG 排風機 A 回転数警報	-	
RDAD	前処理建屋 DOG 排風機 B 回転数警報	-	
RDAE	前処理建屋 DOG 排風機 C 回転数警報	-	
RDAF	前処理建屋 塔槽類廃ガス処理設備圧力 A 警報	-	
RDAG	前処理建屋 塔槽類廃ガス処理設備圧力 B 警報	-	
RDAH	溶解槽 A 圧力 A 警報	-	
RDAI	溶解槽 A 圧力 B 警報	-	
RDAJ	溶解槽 B 圧力 A 警報	-	
RDAK	溶解槽 B 圧力 B 警報	-	
RDAL	前処理建屋 セル排風機風量	m ³ /min	
RDAM	前処理建屋 溶解槽セル A 排風機風量	m ³ /min	
RDAN	前処理建屋 溶解槽セル B 排風機風量	m ³ /min	
RDAO	前処理建屋 建屋排風機風量	m ³ /min	
RDAP	前処理建屋 負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
RDAQ	前処理建屋 負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
RDAR	前処理建屋 負圧情報(代表室) 大気-R その 1	kPa	

コード	常時伝送項目	単位	備考
RDAS	前処理建屋 負圧情報(代表室) 大気-R その2	kPa	
RDAT	前処理建屋 負圧情報(代表室) 大気-R その3	kPa	
RDAU	前処理建屋 安全冷却水 A 流量(外部ループ)	m3/h	
RDAV	前処理建屋 安全冷却水 B 流量(外部ループ)	m3/h	
RDAW	前処理建屋 安全冷却水 1A 流量	m3/h	
RDAX	前処理建屋 安全冷却水 1B 流量	m3/h	
RDAY	前処理建屋 安全冷却水 2 流量	m3/h	
RDCA	溶解槽 A γ 線線量 A 警報	-	
RDCB	溶解槽 A γ 線線量 B 警報	-	
RDCC	溶解槽 B γ 線線量 A 警報	-	
RDCD	溶解槽 B γ 線線量 B 警報	-	
RDCE	前処理建屋 臨界警報 A	-	
RDCF	前処理建屋 臨界警報 B	-	
RDEA	水素掃気用空気貯槽圧力 A 警報	-	
RDEB	水素掃気用空気貯槽圧力 B 警報	-	
RDEC	前処理建屋 火災報	-	
REAA	分離建屋 塔槽類廃ガス処理設備排風機 A 回転数警報	-	
REAB	分離建屋 塔槽類廃ガス処理設備排風機 B 回転数警報	-	
REAC	分離建屋 パルセータ廃ガス処理設備排風機 A 回転数警報	-	
READ	分離建屋 パルセータ廃ガス処理設備排風機 B 回転数警報	-	
REAE	分離建屋 塔槽類廃ガス処理設備圧力 A 警報	-	
REAF	分離建屋 塔槽類廃ガス処理設備圧力 B 警報	-	
REAG	分離建屋 セル排風機風量	m3/h	
REAH	分離建屋 建屋排風機風量	m3/h	
REAI	分離建屋 負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
REAJ	分離建屋 負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
REAK	分離建屋 負圧情報(代表室) G-R その1	kPa	
REAL	分離建屋 負圧情報(代表室) G-R その2	kPa	
REAM	分離建屋 安全冷却水 1A 流量	m3/h	
REAN	分離建屋 安全冷却水 1B 流量	m3/h	
REAO	分離建屋 安全冷却水 2 流量	m3/h	
RECA	分離建屋 臨界警報	-	
REEA	分離建屋 火災報	-	
RFAA	精製建屋 塔槽類廃ガス処理設備排風機 A 回転数警報	-	
RFAB	精製建屋 塔槽類廃ガス処理設備排風機 B 回転数警報	-	
RFAC	精製建屋 パルセータ廃ガス処理設備排風機 A 回転数警報	-	
RFAD	精製建屋 パルセータ廃ガス処理設備排風機 B 回転数警報	-	
RFAE	精製建屋 塔槽類廃ガス処理設備 1 圧力 A 警報	-	

コード	常時伝送項目	単位	備考
RFAF	精製建屋 塔槽類廃ガス処理設備 1 圧力 B 警報	-	
RFAG	精製建屋 塔槽類廃ガス処理設備 2 圧力 A 警報	-	
RFAH	精製建屋 塔槽類廃ガス処理設備 2 圧力 B 警報	-	
RFAI	精製建屋 セル排風機風量	m3/h	
RFAJ	精製建屋 建屋排風機風量	m3/h	
RFAK	精製建屋 負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
RFAL	精製建屋 負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
RFAM	精製建屋 負圧情報(代表室) 大気-R	kPa	
RFAN	精製建屋 安全冷却水 A 流量	m3/h	
RFAO	精製建屋 安全冷却水 B 流量	m3/h	
RFAP	精製建屋 安全冷却水 C 流量	m3/h	
RFCA	精製建屋 臨界警報 A	-	
RFCB	精製建屋 臨界警報 B	-	
RFEA	精製建屋 火災報	-	
RGEA	制御建屋 火災報	-	
RHEA	分析建屋 火災報	-	
RIEA	主排気筒管理建屋 火災報	-	
RJEA	試薬建屋 火災報	-	
RKEA	ウラン脱硝建屋 火災報	-	
RLAA	CA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備第 1 排風機 差圧警報	-	
RLAB	CA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備第 2 排風機 A 差圧警報	-	
RLAC	CA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備第 2 排風機 B 差圧警報	-	
RLAD	CA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備第 2 排風機 C 差圧警報	-	
RLAE	CA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備圧力 A 警報	-	
RLAF	CA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備圧力 B 警報	-	
RLAG	CA 建屋 セル排風機風量	m3/h	
RLAH	CA 建屋 建屋排風機風量	m3/h	
RLAI	CA 建屋 負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
RLAJ	CA 建屋 負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
RLAK	CA 建屋 負圧情報(代表室) 大気-R	kPa	
RLAL	CA 建屋 安全冷却水 A 流量	m3/h	
RLAM	CA 建屋 安全冷却水 B 流量	m3/h	
RLCA	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 臨界警報 A	-	
RLCB	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 臨界警報 B	-	
RLCC	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 臨界警報 C	-	
RLCD	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 臨界警報 D	-	
RLEA	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 火災報	-	
RMAA	CB 建屋 地下 2 階第 1 貯蔵室 排気風量	m3/h	

コード	常時伝送項目	単位	備考
RMAB	CB 建屋 地下 2 階第 2 貯蔵室 排気風量	m3/h	
RMAC	CB 建屋 地下 4 階第 1 貯蔵室 排気風量	m3/h	
RMAD	CB 建屋 地下 4 階第 2 貯蔵室 排気風量	m3/h	
RMEA	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 火災報	-	
RNEA	低レベル廃棄物処理建屋 火災報	-	
ROAA	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 安全冷却水系 A 流量	m3/h	
ROAB	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 安全冷却水系 B 流量	m3/h	
ROAC	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 プール水冷却系 A 流量	m3/h	
ROAD	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 プール水冷却系 B 流量	m3/h	
ROEA	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 火災報	-	
ROGA	第 1 非常用 DG A しゃ断器	ON/OFF	
ROGB	第 1 非常用 DG B しゃ断器	ON/OFF	
ROGC	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋非常用母線 A 電圧 (RS 相)	kV	
ROGD	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋非常用母線 B 電圧 (RS 相)	kV	
RPEA	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋 火災報	-	
RQEA	非常用電源建屋 火災報	-	
RQGA	第 2 非常用 DG A しゃ断器	ON/OFF	
RQGB	第 2 非常用 DG B しゃ断器	ON/OFF	
RQGC	非常用主母線 A 電圧 (RS 相)	V	
RQGD	非常用主母線 B 電圧 (RS 相)	V	
RRAA	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 1 排風機 A 回転数警報	-	
RRAB	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 1 排風機 B 回転数警報	-	
RRAC	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 2 排風機 A 回転数警報	-	
RRAD	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 2 排風機 B 回転数警報	-	
RRAE	KA 建屋 MOG 第 1 排風機 A 回転数警報	-	
RRAF	KA 建屋 MOG 第 1 排風機 B 回転数警報	-	
RRAG	KA 建屋 MOG 第 2 排風機 A 回転数警報	-	
RRAH	KA 建屋 MOG 第 2 排風機 B 回転数警報 その 4	-	
RRAI	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 1 圧力 A 警報	-	
RRAJ	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 1 圧力 B 警報	-	
RRAK	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 2 圧力 A 警報	-	
RRAL	KA 建屋 塔槽類廃ガス処理設備 2 圧力 B 警報	-	
RRAM	ガラス溶融炉 A 気相圧力 A 警報	-	
RRAN	ガラス溶融炉 A 気相圧力 B 警報	-	
RRAO	ガラス溶融炉 B 気相圧力 A 警報	-	
RRAP	ガラス溶融炉 B 気相圧力 B 警報	-	
RRAQ	KA 建屋 セル排風機風量	m3/h	
RRAR	KA 建屋 建屋排風機風量	m3/h	

コード	常時伝送項目	単位	備考
RRAS	KA 建屋 負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
RRAT	KA 建屋 負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
RRAU	KA 建屋 負圧情報(代表室) 大気-R	kPa	
RRAV	KA 建屋 固化セル負圧 A	kPa	
RRAW	KA 建屋 固化セル負圧 B	kPa	
RRAX	KA 建屋 第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水 A 流量	m ³ /h	
RRAY	KA 建屋 第1高レベル濃縮廃液貯槽冷却水 B 流量	m ³ /h	
RRBA	KA 建屋 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水 A 流量	m ³ /h	
RRBB	KA 建屋 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水 B 流量	m ³ /h	
RRBC	KA 建屋 安全冷却水 A 系 流量	m ³ /h	
RRBD	KA 建屋 安全冷却水 B 系 流量	m ³ /h	
RRBE	KA 建屋 高レベル廃液共用貯槽冷却水 A 流量	m ³ /h	
RRBF	KA 建屋 高レベル廃液共用貯槽冷却水 B 流量	m ³ /h	
RRBG	KA 建屋 安全冷却水 1A 流量	m ³ /h	
RRBH	KA 建屋 安全冷却水 1B 流量	m ³ /h	
RRBI	KA 建屋 安全冷水 A 流量	m ³ /h	
RRBJ	KA 建屋 安全冷水 B 流量	m ³ /h	
RRBK	KA 建屋 固化セル排風機風量 A	Nm ³ /h	
RRBL	KA 建屋 固化セル排風機風量 B	Nm ³ /h	
RREA	高レベル廃液ガラス固化建屋 火災報	-	
RWBA	北換気筒 β線ガスモニタ(FA・FB 建屋) A	min ⁻¹	
RWBB	北換気筒 β線ガスモニタ(FA・FB 建屋) B	min ⁻¹	
RWCA	北換気筒 β線ダストモニタ(EA・EB 建屋) A	min ⁻¹	
RWCB	北換気筒 β線ダストモニタ(EA・EB 建屋) B	min ⁻¹	
RWDA	EB 建屋 シャフトモニタ A	min ⁻¹	
RWDB	EB 建屋 シャフトモニタ B	min ⁻¹	
RWEA	KA 建屋 シャフトモニタ A	min ⁻¹	
RWEB	KA 建屋 シャフトモニタ B	min ⁻¹	
RWFA	KB 建屋 シャフトモニタ A	min ⁻¹	
RWFB	KB 建屋 シャフトモニタ B	min ⁻¹	
RWGA	第1放出前貯槽 排水モニタ A	min ⁻¹	
RWGB	第1放出前貯槽 排水モニタ B	min ⁻¹	

(前処理施設)

コード	原災法第10条事象発生時に伝送するデータ	単位	備考
RAAA	主排気筒 ガスモニタ A 系(低レンジ)	min-1	
RAAB	主排気筒 ガスモニタ B 系(低レンジ)	min-1	
RAAC	主排気筒 ガスモニタ A 系(中レンジ)	min-1	
RAAD	主排気筒 ガスモニタ B 系(中レンジ)	min-1	
RAAE	主排気筒 ガスモニタ A 系(高レンジ)	A	
RAAF	主排気筒 ガスモニタ B 系(高レンジ)	A	
RBCA	気象情報(A1 地点:風向)	—	
RBCB	気象情報(A2 地点:風向)	—	
RBCC	気象情報(B 地点:風向)	—	
RBDA	気象情報(A1 地点:風速)	m/s	
RBDB	気象情報(A2 地点:風速)	m/s	
RBDC	気象情報(B 地点:風速)	m/s	
RBEA	気象情報(A1 地点:大気安定度)	—	
RBEB	気象情報(B 地点:大気安定度)	—	
RCFA	モニタリングポスト(MP-1) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFB	モニタリングポスト(MP-1) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFC	モニタリングポスト(MP-1) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFD	モニタリングポスト(MP-1) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFE	モニタリングポスト(MP-1) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFF	モニタリングポスト(MP-2) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFG	モニタリングポスト(MP-2) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFH	モニタリングポスト(MP-2) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFI	モニタリングポスト(MP-2) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFJ	モニタリングポスト(MP-2) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFK	モニタリングポスト(MP-3) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFL	モニタリングポスト(MP-3) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFM	モニタリングポスト(MP-3) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFN	モニタリングポスト(MP-3) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFO	モニタリングポスト(MP-3) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFP	モニタリングポスト(MP-4) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFQ	モニタリングポスト(MP-4) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFR	モニタリングポスト(MP-4) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFS	モニタリングポスト(MP-4) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFT	モニタリングポスト(MP-4) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFU	モニタリングポスト(MP-5) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFV	モニタリングポスト(MP-5) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFW	モニタリングポスト(MP-5) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	

コード	原災法第10条事象発生時に伝送するデータ	単位	備考
RCFX	モニタリングポスト(MP-5) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFY	モニタリングポスト(MP-5) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGA	モニタリングポスト(MP-6) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGB	モニタリングポスト(MP-6) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGC	モニタリングポスト(MP-6) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGD	モニタリングポスト(MP-6) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGE	モニタリングポスト(MP-6) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGF	モニタリングポスト(MP-7) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGG	モニタリングポスト(MP-7) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGH	モニタリングポスト(MP-7) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGI	モニタリングポスト(MP-7) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGJ	モニタリングポスト(MP-7) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGK	モニタリングポスト(MP-8) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGL	モニタリングポスト(MP-8) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGM	モニタリングポスト(MP-8) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGN	モニタリングポスト(MP-8) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGO	モニタリングポスト(MP-8) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGP	モニタリングポスト(MP-9) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGQ	モニタリングポスト(MP-9) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGR	モニタリングポスト(MP-9) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGS	モニタリングポスト(MP-9) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGT	モニタリングポスト(MP-9) β 線ガスモニタ	s-1	
RDHA	建屋負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
RDHB	建屋負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
RDHC	建屋負圧情報(代表室) 大気-R	kPa	
RDHD	建屋負圧情報(代表室) 大気-R	kPa	
RDJA	エリアモニタ (γ 線)(前処理建屋 1F 溶解槽 A セル近傍)	μ Sv/h	
RDJB	エリアモニタ (γ 線)(前処理建屋 2F せん断 A セル近傍)	μ Sv/h	
RDJC	エリアモニタ (n 線)(前処理建屋 2F せん断 A セル近傍)	μ Sv/h	
RDJD	エリアモニタ (γ 線)(前処理建屋 1F 溶解槽 B セル近傍)	μ Sv/h	
RDJE	エリアモニタ (γ 線)(前処理建屋 2F せん断 B セル近傍)	μ Sv/h	
RDJF	エリアモニタ (n 線)(前処理建屋 2F せん断 B セル近傍)	μ Sv/h	
REKA	せん断機 A 運転状態(燃料送り出し長さ指示値)	mm	
REKB	せん断機 B 運転状態(燃料送り出し長さ指示値)	mm	
RELA	溶解槽 A 放射線モニタ	mSv/h	
RELB	溶解槽 B 放射線モニタ	mSv/h	
REMA	溶解槽 A 液位(槽部液位)	m3	
REMB	溶解槽 B 液位(槽部液位)	m3	

コード	原災法第10条事象発生時に伝送するデータ	単位	備考
RENA	溶解槽 A 密度	kg/m3	
RENB	溶解槽 B 密度	kg/m3	
REOA	溶解槽 A 圧力	kPa	
REOB	溶解槽 B 圧力	kPa	
REPA	溶解槽 A 温度	°C	
REPB	溶解槽 B 温度	°C	
RFQA	可溶性中性子吸収材緊急供給系 A 弁の開閉状態(その 1)	DIGITAL	
RFQB	可溶性中性子吸収材緊急供給系 A 弁の開閉状態(その 2)	DIGITAL	
RFQC	可溶性中性子吸収材緊急供給系 B 弁の開閉状態(その 1)	DIGITAL	
RFQD	可溶性中性子吸収材緊急供給系 B 弁の開閉状態(その 2)	DIGITAL	
RFRA	可溶性中性子吸収材緊急供給系 液位 A	m3	
RFRB	可溶性中性子吸収材緊急供給系 液位 B	m3	
RGSA	建屋排風機風量	m3/min	
RGTA	溶解槽 A セル排風機風量	m3/min	
RGTB	溶解槽 B セル排風機風量	m3/min	
RGUA	DOG 排風機風量 A	Nm3/h	
RGUB	DOG 排風機風量 B	Nm3/h	
RGUC	DOG 排風機風量 C	Nm3/h	
RGVA	第 1HEPA フィルター(DOG)差圧 A	kPa	
RGVB	第 1HEPA フィルター(DOG)差圧 B	kPa	
RGVC	第 1HEPA フィルター(DOG)差圧 C	kPa	
RGVD	第 2HEPA フィルター(DOG)差圧 A	kPa	
RGVE	第 2HEPA フィルター(DOG)差圧 B	kPa	
RGVF	第 2HEPA フィルター(DOG)差圧 C	kPa	
RGWA	廃ガス加熱器 A 出口廃ガス温度	°C	
RGWB	廃ガス加熱器 B 出口廃ガス温度	°C	
RGWC	廃ガス加熱器 C 出口廃ガス温度	°C	
RGXA	第 1 よう素フィルタ(DOG)差圧 A1	kPa	
RGXB	第 1 よう素フィルタ(DOG)差圧 A2	kPa	
RGXC	第 1 よう素フィルタ(DOG)差圧 B1	kPa	
RGXD	第 1 よう素フィルタ(DOG)差圧 B2	kPa	
RGXE	第 1 よう素フィルタ(DOG)差圧 C1	kPa	
RGXF	第 1 よう素フィルタ(DOG)差圧 C2	kPa	
RGXG	第 2 よう素フィルタ(DOG)差圧 A1	kPa	
RGXH	第 2 よう素フィルタ(DOG)差圧 A2	kPa	
RGXI	第 2 よう素フィルタ(DOG)差圧 B1	kPa	
RGXJ	第 2 よう素フィルタ(DOG)差圧 B2	kPa	
RGXK	第 2 よう素フィルタ(DOG)差圧 C1	kPa	

コード	原災法第10条事象発生時に伝送するデータ	単位	備考
RGXL	第2よう素フィルタ(DOG)差圧 C2	kPa	
RGYA	DOG系 Kr モニタ	Bq/m3	

(精製建屋)

コード	原災法第10条事象発生時に伝送するデータ	単位	備考
RAAA	主排気筒 ガスモニタ A 系(中レンジ)	min-1	
RAAB	主排気筒 ガスモニタ B 系(中レンジ)	min-1	
RBCA	気象情報(A1 地点:風向)	—	
RBCB	気象情報(A2 地点:風向)	—	
RBCC	気象情報(B 地点:風向)	—	
RBDA	気象情報(A1 地点:風速)	m/s	
RBDB	気象情報(A2 地点:風速)	m/s	
RBDC	気象情報(B 地点:風速)	m/s	
RBEA	気象情報(A1 地点:大気安定度)	—	
RBEB	気象情報(B 地点:大気安定度)	—	
RCFA	モニタリングポスト(MP-1) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFB	モニタリングポスト(MP-1) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFC	モニタリングポスト(MP-1) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFD	モニタリングポスト(MP-1) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFE	モニタリングポスト(MP-1) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFF	モニタリングポスト(MP-2) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFG	モニタリングポスト(MP-2) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFH	モニタリングポスト(MP-2) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFI	モニタリングポスト(MP-2) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFJ	モニタリングポスト(MP-2) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFK	モニタリングポスト(MP-3) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFL	モニタリングポスト(MP-3) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFM	モニタリングポスト(MP-3) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFN	モニタリングポスト(MP-3) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFO	モニタリングポスト(MP-3) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFP	モニタリングポスト(MP-4) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFQ	モニタリングポスト(MP-4) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFR	モニタリングポスト(MP-4) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFS	モニタリングポスト(MP-4) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFT	モニタリングポスト(MP-4) β 線ガスモニタ	s-1	
RCFU	モニタリングポスト(MP-5) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCFV	モニタリングポスト(MP-5) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCFW	モニタリングポスト(MP-5) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCFX	モニタリングポスト(MP-5) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCFY	モニタリングポスト(MP-5) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGA	モニタリングポスト(MP-6) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGB	モニタリングポスト(MP-6) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	

コード	原災法第10条事象発生時に伝送するデータ	単位	備考
RCGC	モニタリングポスト(MP-6) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGD	モニタリングポスト(MP-6) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGE	モニタリングポスト(MP-6) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGF	モニタリングポスト(MP-7) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGG	モニタリングポスト(MP-7) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGH	モニタリングポスト(MP-7) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGI	モニタリングポスト(MP-7) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGJ	モニタリングポスト(MP-7) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGK	モニタリングポスト(MP-8) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGL	モニタリングポスト(MP-8) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGM	モニタリングポスト(MP-8) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGN	モニタリングポスト(MP-8) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGO	モニタリングポスト(MP-8) β 線ガスモニタ	s-1	
RCGP	モニタリングポスト(MP-9) 空間線量率モニタ(低レンジ)	nGy/h	
RCGQ	モニタリングポスト(MP-9) 空間線量率モニタ(高レンジ)	nGy/h	
RCGR	モニタリングポスト(MP-9) ダストモニタ(α 計数率)	s-1	
RCGS	モニタリングポスト(MP-9) ダストモニタ(β 計数率)	s-1	
RCGT	モニタリングポスト(MP-9) β 線ガスモニタ	s-1	
RDHA	建屋負圧情報(代表室) 大気-G	kPa	
RDHB	建屋負圧情報(代表室) 大気-Y	kPa	
RDHC	建屋負圧情報(代表室) 大気-R1	kPa	
RDHD	建屋負圧情報(代表室) 大気-R2	kPa	
REKA	Pu 精製塔セル漏えい液受皿の液位	mm	
RFLA	精製塔セル運転状態(Pu 溶液供給槽液位)	m3	
RFMA	精製塔セル運転状態(精製建屋第1 一時貯留処理槽)	m3	
RFNQ	抽出塔	%	
RFNR	核分裂生成物洗浄塔	%	
RFNS	TBP 洗浄塔	%	
RFNT	逆抽出塔	%	
RFNU	ウラン洗浄塔	%	
RFNV	—	%	
RGPA	建屋排風機風量	m3/h	
RGQA	セル排風機風量	m3/h	
RGRA	VOG 排風機入口圧力	kPa	

表 2 : 「運転データ情報の監視」の目的で伝送する運転データ一覧

データ名 (BWR) ※1	データ名 (PWR) ※1
(1) 中性子源領域モニタ (SRM) ・ 中間領域モニタ (IRM)	(1) 中間領域中性子束
(2) 平均出力領域モニタ (APRM) レベル(平均)	(2) 出力領域平均中性子束チャンネル平均値
(3) 起動領域モニタ (SRNM)	(3) 中性子源領域モニタ
(4) 全制御棒全挿入信号	(4) 全制御棒全挿入信号
(5) 原子炉水位	(5) 加圧器水位
(6) 原子炉再循環系ポンプ入口温度	(6) 1次冷却材高温側温度
(7) 原子炉圧力	(7) ループ1次冷却材圧力
(8) 総給水流量	(8) 蒸気発生器補助給水流量
(9) 残留熱除去系ポンプ出口流量	(9) 蒸気発生器主給水流量
(10) 原子炉隔離時冷却系ポンプ出口流量	(10) 余熱除去流量
(11) 非常用ディーゼル発電機遮断機信号	(11) 非常用ディーゼルしゃ断器信号
(12) 原子炉格納容器 (D/W) 圧力	(12) 格納容器圧力
(13) 原子炉格納容器 (D/W) 内温度	(13) 格納容器内温度
(14) 原子炉建屋内放射線モニタ	(14) 格納容器内ガスモニタ
(15) モニタリングポスト線量率	(15) モニタリングポスト線量率
(16) 排気筒放射線モニタ	(16) 排気筒ガスモニタ
(17) 主蒸気管放射線モニタ	(17) 復水器空気抽出器ガスモニタ
(18) 放水口モニタ線量率	(18) 放水口モニタ線量率

※1 : 伝送データ名称及び警報名称は、発電所によって異なる場合がある。なお、現状のERSS
伝送パラメータに無いものは、暫定運用において代替パラメータ及び警報の選定も可能

また、上記伝送データは原則1分間瞬時値を伝送するが、一部データについては1分以外の伝送周期
(例：10分)に基づき伝送するプラントもある。

表 3-1 : 警報発報信号データ一覧 (原子力発電所)

	選定した警報	該当警報 (BWR) ※	該当警報 (PWR) ※
①	原子炉水位低または高／加圧器水位低または高	(1) 原子炉水位低	(1) 加圧器水位低
②	原子炉圧力高	(2) 原子炉圧力高	(2) 原子炉圧力高
③	中性子束高	(3)-1 中性子源領域モニタ (SRM) 計数率高 (3)-2 起動領域モニタ (SRNM) 高 (3)-3 平均出力領域モニタ高	(3)-1 出力領域中性子束高 (3)-2 中性子源領域中性子束高
④	主蒸気管放射能高／復水器排気放射能高	(4) 主蒸気管放射能高	(4) 復水器空気抽出器モニタ計数率高
⑤	原子炉建屋放射能高／原子炉格納容器内放射能高	(5) 原子炉建屋排気放射能高	(5) 格納容器ガスモニタ計数率高
⑥ ⑦	排気筒放射能高 エリア放射線モニタ放射能高	(6) 排気筒放射線モニタ高	(6) 排気筒モニタ計数率高
⑧	周辺監視区域放射能高	(7) モニタリングポスト線量率高	(7) モニタポスト線量率高
⑨	機器ドレン、床ドレンの容器又はサンプの水位	(8) 放水口モニタ線量率高	(8) 放水口モニタ計数率高

※：警報名称は発電所によって異なる場合がある。

表 3-2 : 警報発報信号データ一覧 (もんじゅ)

	選定した警報	該当警報 (もんじゅ)
①	原子炉水位低または高／加圧器水位低または高	(1) 原子炉容器ナトリウム液位低
②	原子炉圧力高	(2) 原子炉容器ナトリウム温度高
③	中性子束高	(3)-1 出力領域中性子束高 (3)-2 線源領域中性子束高
④	主蒸気管放射能高／復水器排気放射能高	(4) 1次アルゴンガスモニタ高
⑤	原子炉建屋放射能高／原子炉格納容器内放射能高	(5) 格納容器床上エリアモニタ高
⑥ ⑦	排気筒放射能高 エリア放射線モニタ放射能高	(6) 排気筒モニタ高
⑧	周辺監視区域放射能高	(7) モニタリングポスト高 (低レンジ)
⑨	機器ドレン、床ドレンの容器又はサンプの水位	(8) 排水モニタ高
⑩	ナトリウム漏えい	(9)-1 RV室ナトリウム漏えい (9)-2 1次冷却室ナトリウム漏えい (9)-3 2次冷却室ナトリウム漏えい (9)-4 EVST室ナトリウム漏えい

プラント情報表示システム 操作説明書

BWRプラント

－ヘッダーの各部名称と機能－



- ①発電所名: 原子力施設名称を表示
- ②現在時刻: 使用計算機の時刻を表示
- ③プラント時刻: 伝送データの時刻を表示
- ④動作モード表示: 模擬データ表示の場合、「訓練モード」と表示
- ⑤伝送状態表示: 伝送状態に応じて以下のように表示
「伝送中」 → 正常
「伝送中断」 → 事業者が伝送を停止
「伝送異常」 → 異常(データが伝送されない状態が15分以上継続)
- ⑥特定事象表示: オフラインで入力された「特定事象」を表示
- ⑦印刷: 表示画面を印刷
- ⑧画面キャプチャ: 表示画面を画像ファイルとして保存
- ⑨ウインドウ・フィットボタン: 表示中のウインドウサイズに合わせて表示領域が拡大・縮小
- ⑩ユニット選択ボタン: 他の号機または他の原子力施設の選択画面に移行
- ⑪メニューバー: 画面選択ボタン
- ⑫ガイド表示: ガイド(このファイル)を表示

－ ポップアップトレンドグラフ －

以降の説明文に示される「ポップアップトレンドグラフ」に関して先に説明する

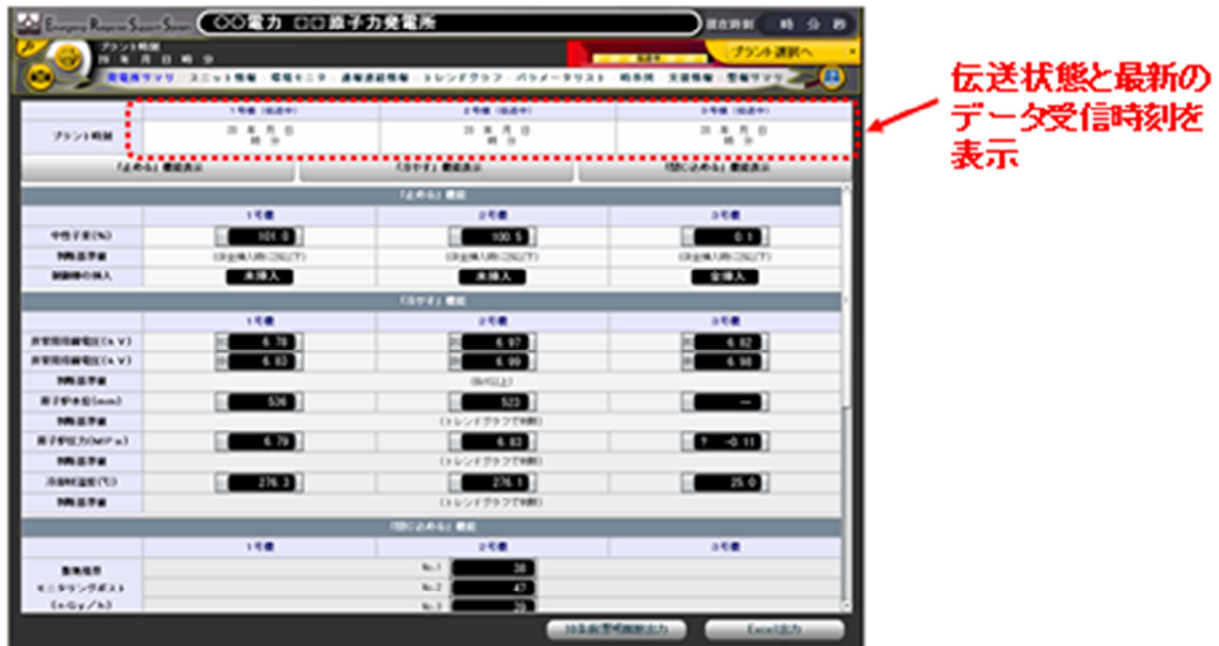
- ポップアップトレンドグラフとは、各画面のパラメータ値が表示された枠内をクリックすることで、別ウィンドウにより表示されるトレンドグラフである(下図左図)
- 「スケール変更」ボタンをクリックするとスケール変更画面を表示(下図右図)
- グラフの表示間隔は「30分」「1時間」「3時間」「6時間」「12時間」「24時間」及び「36時間」から選択する
- ポップアップトレンドグラフは、各メニュー画面毎に最大で4画面を同時に表示可能



3

－ 発電所サマリ (1/4) －

- 発電所サマリ画面は選択した発電所の全ユニット(号機)の一覧が表示される。
- トップメニューから「発電所サマリ」をクリックするとこの画面が表示される。「プリント時刻」欄にユニット毎のデータ伝送時刻と伝送状態が表示される。



4

－ 発電所サマリ (2/4) －

各機能の
表示ボタン

「止める」

「冷やす」

パラメータ値を
クリックすると
ポップアップ
トレンドグラフを
表示

	1号機 (運転中)	2号機 (運転中)	3号機 (運転中)
プラント時刻	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分
「止める」 機能表示			
「冷やす」 機能表示			
「閉じ込める」 機能表示			
「止める」 機能			
中性子数(N)	101.0	100.5	0.1
制御棒挿入	未挿入	未挿入	全挿入
「冷やす」 機能			
再冷却回路電圧(kV)	6.70	6.97	6.82
原子炉本体温度(°C)	556	523	—
冷却水温度(°C)	278.3	278.9	25.0
「閉じ込める」 機能			
放射性物質モニタリングポスト (nGy/h)	No.1: 39	No.2: 47	No.3: 39

5

－ 発電所サマリ (3/4) －

「閉じ込める」

	1号機	2号機	3号機
「閉じ込める」 機能			
放射性物質モニタリングポスト (nGy/h)	No.1: 39	No.2: 47	No.3: 39
主冷却回路モニタ (e psi)	2.3	2.4	4.9
除水口モニタ (e psi)	?	?	?
放射性物質モニタリングポスト (nGy/h)	No.4: 39	No.5: 44	No.6: 50

6

－ 発電所サマリ (4/4) －

【Excel出力】
をクリックすると発電所サマリ内容をExcelで表示(保存)

ファイルに保存

10条前警戒履歴画面を表示(次ページ)

7

－ 発電所警戒履歴表示機能 (1/2) －

表示する号機を選択する
初期表示は全号機

警戒・警報履歴を表示する項目にチェックを入れる(複数可)

検索開始(次ページ)

通常は青色
警戒はオレンジ色
警報は赤色で表示される

可機	DPL	名称	状態	選択
	PG4	モニタリングステーション	警報	<input type="checkbox"/>
	PG1	モニタリングポスト 4	警戒	<input type="checkbox"/>
1	PGCA	高圧 (排気筒高圧)	警戒	<input type="checkbox"/>
1	PGGA	1次冷却材圧力	清涼	<input type="checkbox"/>
1	PGKA	出力領域平均中性子束	清涼	<input type="checkbox"/>
1	PGKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒	<input type="checkbox"/>
1	PGKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒	<input type="checkbox"/>
1	PGBA	A-蒸気発生器水位 (ZMD)	清涼	<input type="checkbox"/>
1	PLJA	原子炉水位	清涼	<input type="checkbox"/>
1	PGPA	減速ロッド1計数値	警戒	<input type="checkbox"/>
1	FZ0B	中性子線サーベイメータ	清涼	<input type="checkbox"/>
1	FZAZ	1次冷却材圧力の変化	清涼	<input type="checkbox"/>

8

－ 発電所警戒履歴表示機能 (2/2) －

選択された項目について
警戒・警報履歴が表示される

The image shows two overlapping screenshots from a power plant monitoring system. The top screenshot is a list of alarm events with columns for 'DPL', '名称', and '状態'. One event is highlighted in yellow. The bottom screenshot is a detailed view of a selected event, showing a table with columns for '可機', '日時', 'DPL', '名称', and '状態'. The table contains multiple rows of alarm data for various units like '中間凝縮中性子室 (CH1)', '中間凝縮中性子室 (CH2)', and '出力凝縮平均中性子室'. A red circle highlights a button at the bottom of the detailed view, with an arrow pointing to the text above.

9

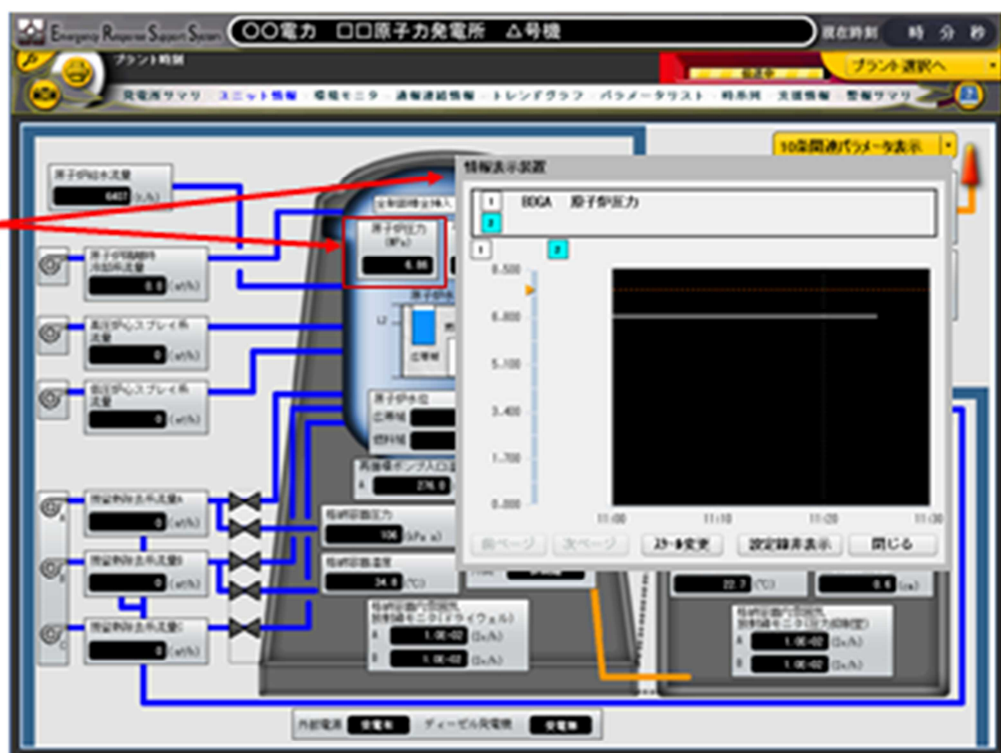
－ ユニット情報 (1/4) －

The image shows a detailed schematic of a power plant unit with various components labeled in Japanese. The labels include: '原子炉 压力容器' (Nuclear Pressure Vessel), '排気筒' (Exhaust Stack), '10条関連パラメータ表示' (10-Related Parameter Display), '非常用炉心冷却設備 (ECCS)' (Emergency Core Cooling System), '原子炉格納容器' (Nuclear Containment Vessel), '圧力抑制室 (拡大図)' (Pressure Suppression Chamber (Expanded View)), and '電源' (Power Source). The schematic shows the flow of water and steam between these components, with various gauges and indicators.

10

— ユニット情報 2/4 —

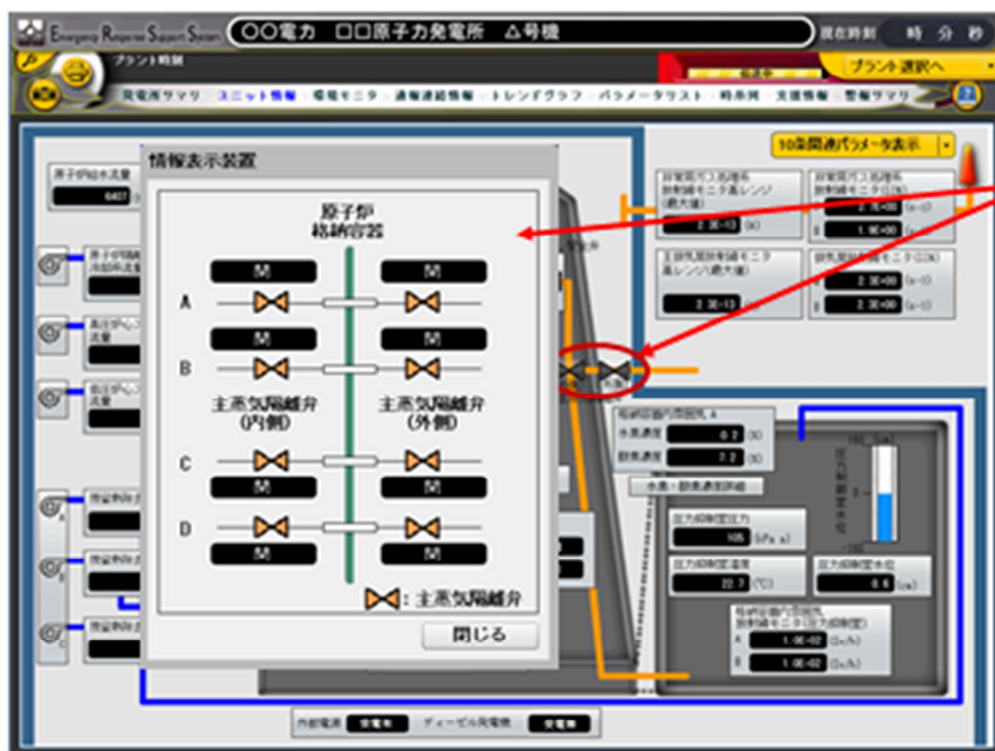
数値をクリック
するとポップアップ
トレンドグラフ
を表示



11

— ユニット情報 3/4 —

弁をクリック
すると各弁の
開閉状態を
表示



12

— ユニット情報 4/4 —

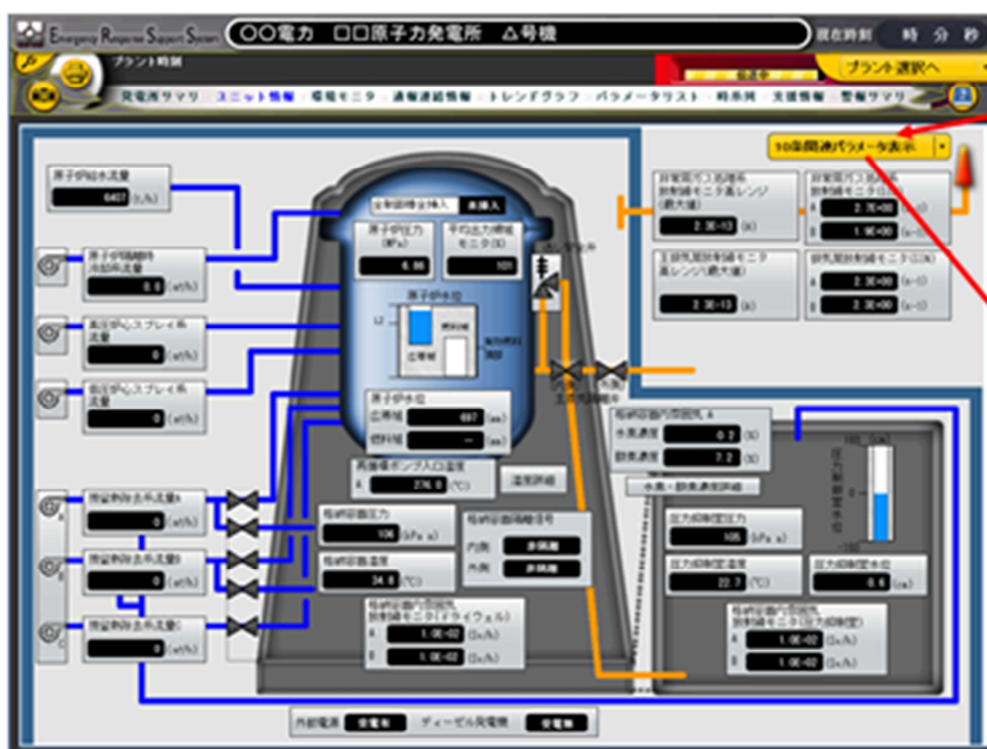


数値をクリックするとポップアップトレンドグラフを表示

電源をクリックすると各母線電圧を表示

13

— 10条事象関連パラメータ表示機能(1/2) —



プルダウンリストから10条事象を選択10条関連パラメータ表示画面へ移行(次ページ)

- 10条関連パラメータ表示
- 敷地境界付近放射線量上昇
 - 放射性物質異常漏出
 - 原子炉スクラム失敗
 - 原子炉冷却材喪失
 - 原子炉給水喪失
 - 原子炉炉熱結
 - 全交流電源喪失
 - 直交流電源喪失
 - 停止時原子炉水位異常低下
 - 燃料プール水位異常低下

14

— 10条事象関連パラメータ表示機能(2/2) —

このスクリーンショットは、原子炉スクラム失敗に関するパラメータ表示機能のインターフェースを示しています。左側には「事象の説明」欄があり、中央には「アナログ情報の表示」用のグラフ領域と「デジタル情報の表示」欄があります。右側には「グラフx軸(時間)の表示幅を決定する」ためのメニューと「さらに情報がある場合、ここをクリックできる」というリンクがあります。また、グラフ上でマウスを乗せると「アナログ情報(グラフ線)にマウスを乗せると、線の説明が表示される」という機能も示されています。

15

— 環境モニター —

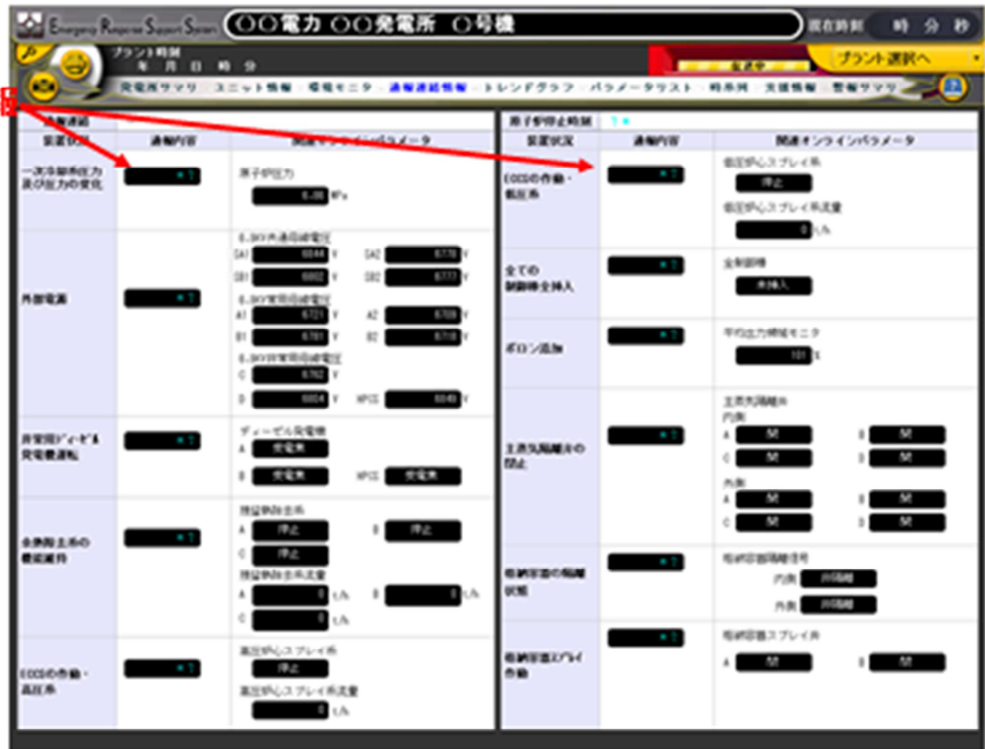
このスクリーンショットは、緊急対応支援システム（Emergency Response Support System）の環境モニター画面を示しています。画面には複数の「モニタリングポスト」が配置されており、それぞれに「高レベル」と「低レベル」の値が表示されています。また、「放水口モニター」も表示されています。右側には「気象情報」欄があり、風下方向、地上高、風速、大気安定度などのデータが示されています。また、「各モニタ値及び風速をクリックするとポップアップトレンドグラフを表示」という機能も示されています。

16

— 通報連絡情報 —

事業者からの
通報(FAX)情報

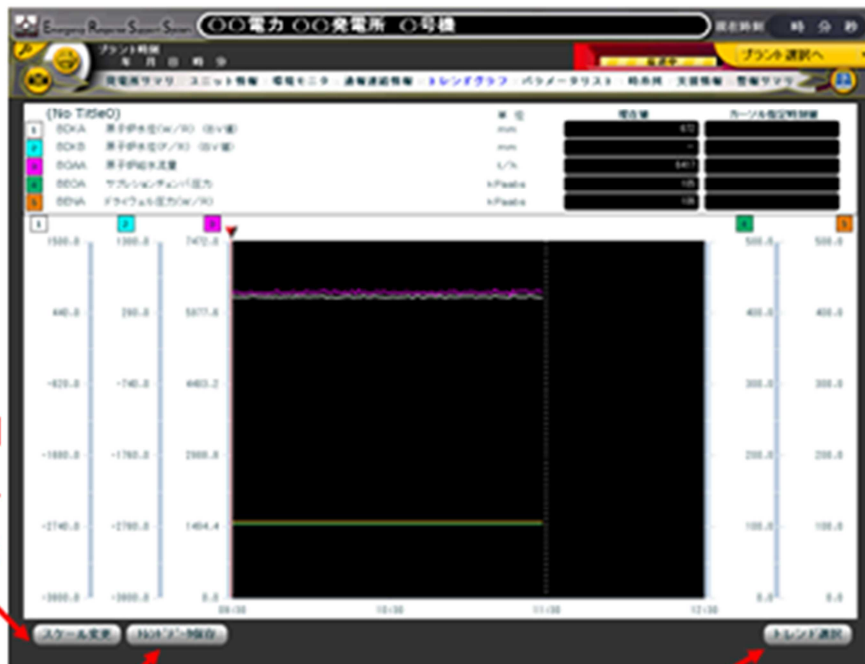
ERCまたは
JNESの
ERSS運用
管理端末
から手入力



17

— トレンドグラフ (1/2) —

表示時間
幅と
上限値/
下限値を
変更



事前に登録した
トレンドグラフ
をメニューから
選択して表示

表示中のトレンド数値をCSV形式で保存
CSV形式: カンマで区切られたテキストファイル

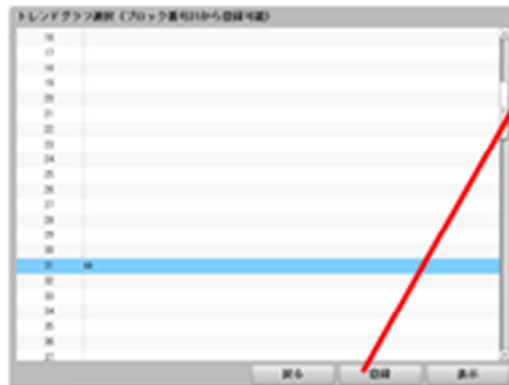
予め設定されたトレンドグラフの
組合せを表示可能(次ページ)

18

－トレンドグラフ(2/2)－



事前に登録した
トレンド組合せ
一覧を表示



(注)登録・変更はサーバの情報を書き換える。
既登録の情報を勝手に削除・変更しないこと。
仮登録したものは削除しておく。

31番以降は
任意の組合せを
登録可能



表示可能なパラメータをリスト
から選択(最大5パラメータ)



19

－パラメータリスト－

コード	名称	値	単位	ステータス
SAA	主排気筒放射線モニタ高レンジ (最大)	2.3E-13	A	
SAB	排気筒放射線モニタ (S1N) A	3.3E+00	CP/S	
SAC	排気筒放射線モニタ (S1N) B	2.3E+00	CP/S	
SAA	S-GT放射線モニタ高レンジ (最大)	2.3E-13	A	
SAB	S-GT放射線モニタ (S1N) A	2.3E+00	CP/S	
SAC	S-GT放射線モニタ (S1N) B	1.3E+00	CP/S	
BEA	風向1.0M (1.0方位)		度	
BEB	風向1.03M (1.0方位)		度	
BEA	風速1.0M	2.5	m/s	
BEB	風速1.03M	7.5	m/s	
BEA	大気安定度A-F		C	
BF0	モニタリングポスト1H	6.3E+01	mGy/h	
BF1	モニタリングポスト2H	6.3E+01	mGy/h	
BF2	モニタリングポスト3H	5.3E+01	mGy/h	
BF3	モニタリングポスト4H	5.3E+01	mGy/h	
BF4	モニタリングポスト5H	6.3E+01	mGy/h	
BF5	モニタリングポスト6H	7.3E+01	mGy/h	
BF6	モニタリングポスト7H	7.3E+01	mGy/h	
BF7	モニタリングポスト1L	3.3E+01	mGy/h	
BF8	モニタリングポスト2L	4.3E+01	mGy/h	
BF9	モニタリングポスト3L	3.3E+01	mGy/h	
BF0	モニタリングポスト4L	4.3E+01	mGy/h	
BF1	モニタリングポスト5L			

プラント時刻での
全パラメータ値を表示
(自動的に最新時刻に
更新)

任意時刻の
パラメータ値
を表示可能



表示中のパラメータリストをCSV形式で保存
CSV形式:カンマで区切られたテキストファイル

20

— 警報サマリ(警報一覧) —

●警報状態の表示

- 緑の表示：伝送信号が警報設定点に至らない場合(平常時:OFF)
- 赤の表示：伝送信号が警報設定点を越えた場合(警報発出:ON)
- 灰色の表示：伝送信号が不良の場合

23

— 警報サマリ(警報履歴) —

発生時刻	ユニット	警報名称	警報状態
20 / / : :00	1号	原子炉建屋内放射線モニタ高	OFF
20 / / : :00	1号	原子炉建屋内放射線モニタ高	ON
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	OFF
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	ON
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	OFF
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	ON
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	OFF
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	ON
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	OFF
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	ON
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	OFF
20 / / : :00	1号	排気筒放射線モニタ高(低レンジ)	OFF
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	-
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	OFF
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	-
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	OFF
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	-
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	OFF
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	-
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	OFF
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	-
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	OFF
20 / / : :00	4号	放水口モニタ計数率高	-

24

— 補足 —



除外:

事業者から「除外」信号が送られてきた場合。
検出器の点検や故障等により値が信頼できないことが分かっている場合、データ毎に事業者は「除外」を設定する。



欠損:

上記「除外」でないにも拘らず、値が送られてきていない場合。



レンジオーバー:

値が上限値または下限値を逸脱している場合。
なお、上・下限値は事業者から提供された値を使用している。



未入力:

手入力するデータが未入力の場合。
事業者からの通報(FAX)情報は、ERSS運用管理端末から手入力する。

プラント情報表示システム 操作説明書

PWRプラント

－ヘッダーの各部名称と機能－



- ①発電所名: 原子力施設名称を表示
- ②現在時刻: 使用計算機の時刻を表示
- ③プラント時刻: 伝送データの時刻を表示
- ④動作モード表示: 模擬データ表示の場合、「訓練モード」と表示
- ⑤伝送状態表示: 伝送状態に応じて以下のように表示
「伝送中」 → 正常
「伝送中断」 → 事業者が伝送を停止
「伝送異常」 → 異常(データが伝送されない状態が15分以上継続)
- ⑥特定事象表示: オフラインで入力された「特定事象」を表示
- ⑦印刷: 表示画面を印刷
- ⑧画面キャプチャ: 表示画面を画像ファイルとして保存
- ⑨ウインドウフィットボタン: 表示中のウインドウサイズに合わせて表示領域が拡大・縮小
- ⑩ユニット選択ボタン: 他の号機または他の原子力施設の選択画面に移行
- ⑪メニューバー: 画面選択ボタン
- ⑫ガイド表示: ガイド(このファイル)を表示

－ ポップアップトレンドグラフ －

以降の説明文に示される「ポップアップトレンドグラフ」に関して先に説明する

- ポップアップトレンドグラフとは、各画面のパラメータ値が表示された枠内をクリックすることで、別ウィンドウにより表示されるトレンドグラフである(下図左図)
- 「スケール変更」ボタンをクリックするとスケール変更画面を表示(下図右図)
- グラフの表示間隔は「30分」「1時間」「3時間」「6時間」「12時間」「24時間」及び「36時間」から選択する
- ポップアップトレンドグラフは、各メニュー画面毎に最大で4画面を同時に表示可能



3

－ 発電所サマリ (1/5) －

- 発電所サマリ画面は選択した発電所の全ユニット(号機)の一覧が表示される。
- トップメニューから「発電所サマリ」をクリックするとこの画面が表示される。「プリント時刻」欄にユニット毎のデータ伝送時刻と伝送状態が表示される。



4

－ 発電所サマリ (2/5) －

各機能の
表示ボタン

「止める」

パラメータ値を
クリックすると
ポップアップ
トレンドグラフを
表示

	1号機 (伝送中)	2号機 (伝送中)	3号機 (伝送中)
プラント時刻	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分
	「止める」 機能表示	「冷やす」 機能表示	「閉じ込める」 機能表示
「止める」 機能			
出力周波数平均中性点電圧 (中間値) (kV)	99.4	99.6	0.0
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
同期時の挿入	未挿入	未挿入	全挿入
「冷やす」 機能			
A所常用 高圧母線電圧 (kV)	6.06	6.09	6.04
B所常用 高圧母線電圧 (kV)	6.05	6.04	6.07
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
1次冷却機 サブクール度 (°C)	25.9	21.5	30.4
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
1次冷却機 高温側温度 (°C)	318.7	323.8	32.6
1次冷却機 高温側温度 (°C)	318.9	322.4	33.0
1次冷却機 高温側温度 (°C)			

5

－ 発電所サマリ (3/5) －

「冷やす」

	1号機 (伝送中)	2号機 (伝送中)	3号機 (伝送中)
プラント時刻	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分
	「止める」 機能表示	「冷やす」 機能表示	「閉じ込める」 機能表示
「冷やす」 機能			
A所常用 高圧母線電圧 (kV)	6.06	6.09	6.04
B所常用 高圧母線電圧 (kV)	6.05	6.04	6.07
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
1次冷却機 サブクール度 (°C)	25.9	21.5	30.4
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
1次冷却機 高温側温度 (°C)	319.0	323.8	32.6
1次冷却機 高温側温度 (°C)	318.9	322.4	32.8
1次冷却機 高温側温度 (°C)			32.6
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
1次冷却機圧力 (MPa)	15.39	15.53	0.13
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)
原子炉水位 (%)	99.9	100.0	91.7
同期進捗率	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)	(同期進捗率) (%)

6

— 発電所サマリ (4/5) —

Emergency Response Support System ○○○電力 発電所

発電所サマリ エニツト情報 監視モニター 通報連絡情報 トレンドグラフ パラメータリスト 時系列 支援情報 警報サマリ

プラント状態	1号機 (伝送中)	2号機 (伝送中)	3号機 (伝送中)
「止める」監視表示	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分	20 年 月 日 時 分
「閉じ込める」監視表示			
監視項目	1号機	2号機	3号機
モニタリングポスト (nGy/h)	モニタリングステーション		
		No.1	26
		No.2	26
		No.3	25
		No.4	27
		No.5	26
		No.6	24
		No.7	28
中間蒸気圧 (MPa)	410.0	510.0	444.0
中間蒸気圧 (MPa)	0000k(L/T)	0000k(L/T)	0000k(L/T)
非常用蒸気圧 (MPa)	410.0	430.0	-
非常用蒸気圧 (MPa)	0000k(L/T)	0000k(L/T)	-
排熱口モニタ (c.p.m)	400.0		434.0
排熱口モニタ (c.p.m)	0000k(L/T)		0000k(L/T)

10条前警戒履歴出力 Excel出力

7

— 発電所サマリ (5/5) —

【Excel出力】をクリックすると発電所サマリ内容をExcelで表示(保存)

ファイルに保存

10条前警戒履歴画面を表示 (次ページ)

8

— 発電所警戒履歴表示機能 (1/2) —

表示する号機を選択する
初期表示は全号機

警戒・警報履歴を表示する
項目にチェックを入れる
(複数可)

通常は黒色
警戒はオレンジ色
警報は赤色で表示される

検索開始
(次ページ)

可機	DPL	名称	状態	選択
		POA モニタリングステーション	警戒	<input type="checkbox"/>
		POE モニタリングポスト 4	警戒	<input type="checkbox"/>
		POCA 風向 (保安用高圧)	警戒	<input type="checkbox"/>
		POGA 1次冷却材圧力	通常	<input type="checkbox"/>
		POKA 出力領域平均中性子束	通常	<input type="checkbox"/>
		POKB 中間領域中性子束 (CH1)	警戒	<input type="checkbox"/>
		POKC 中間領域中性子束 (CH2)	警戒	<input type="checkbox"/>
		POGA A-蒸気発生器水位 (圧縮)	通常	<input type="checkbox"/>
		PLJA 原子炉水位	通常	<input type="checkbox"/>
		POPA 排水(3ポスト)温度	警戒	<input type="checkbox"/>
		POOB 中性子線サーベイメータ	通常	<input type="checkbox"/>
		POAZ 1次冷却材圧力の変化	通常	<input type="checkbox"/>

9

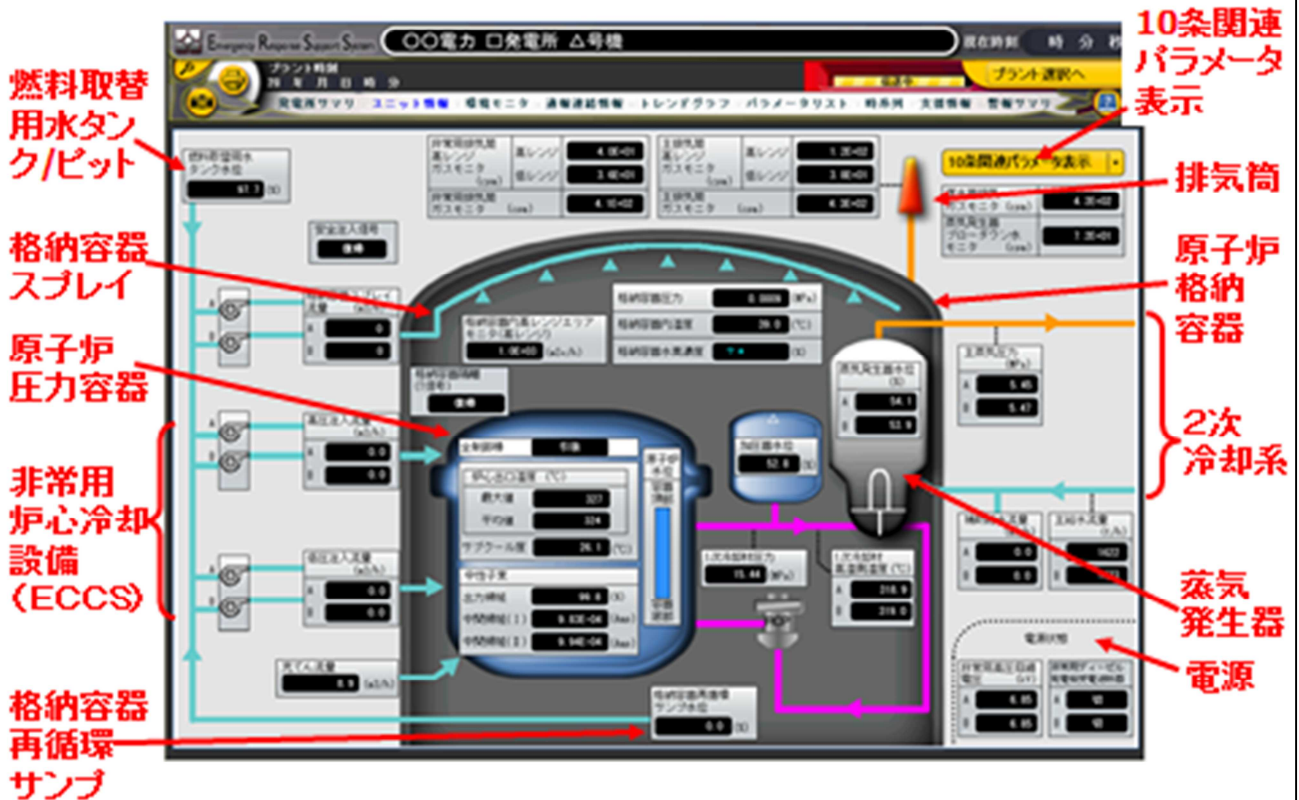
— 発電所警戒履歴表示機能 (2/2) —

選択された項目について
警戒・警報履歴が表示される

可機	日時	DPL	名称	状態
	2012.01.30 16:32:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:32:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報
	2012.01.30 16:33:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:28:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	平常警復帰
	2012.01.30 16:27:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:27:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報
	2012.01.30 16:26:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報
	2012.01.30 16:24:00	POKA	出力領域平均中性子束	平常警復帰
	2012.01.30 16:24:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:23:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:20:00	POKA	出力領域平均中性子束	警戒警報
	2012.01.30 16:20:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	平常警復帰
	2012.01.30 16:19:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:18:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報
	2012.01.30 16:16:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:16:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報
	2012.01.30 16:15:00	POKA	出力領域平均中性子束	警戒警報
	2012.01.30 16:15:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:12:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	平常警復帰
	2012.01.30 16:11:00	POKA	出力領域平均中性子束	警戒警報
	2012.01.30 16:11:00	POKB	中間領域中性子束 (CH1)	警戒警報
	2012.01.30 16:11:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報
	2012.01.30 16:09:00	POKC	中間領域中性子束 (CH2)	警戒警報

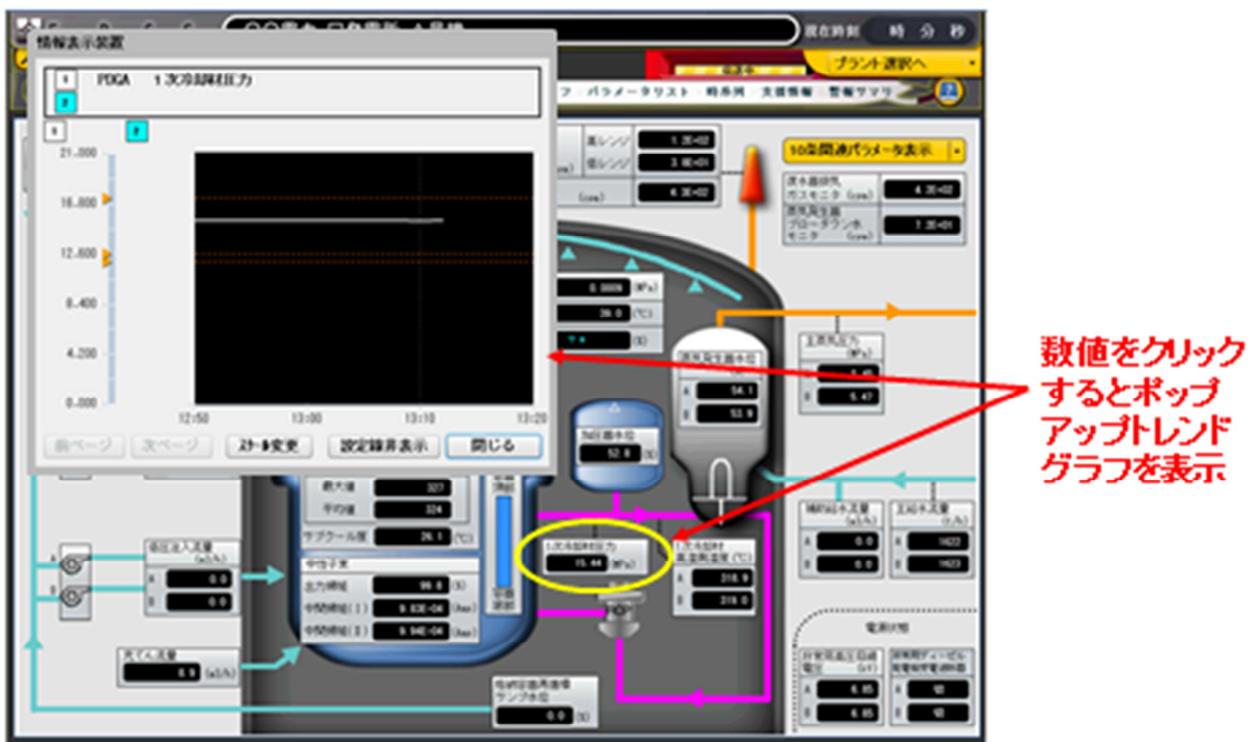
10

— ユニット情報 1/3 —



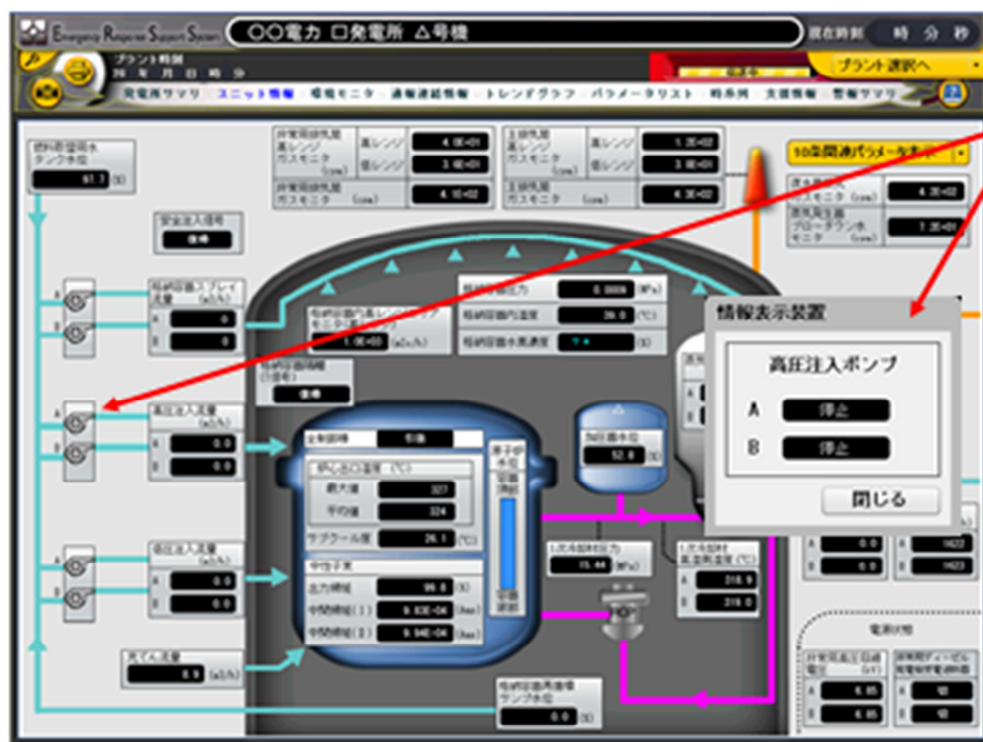
11

— ユニット情報 2/3 —



12

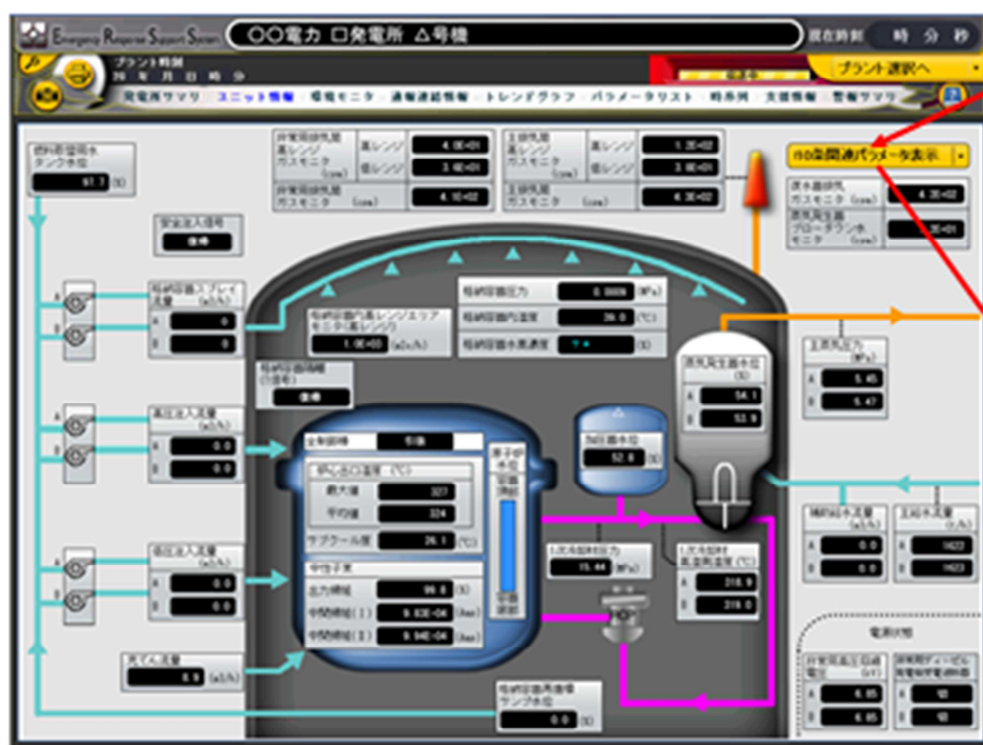
－ ユニット情報 3/3 －



ポンプをクリックすると各ポンプの作動状態を表示

13

－ 10条事象関連パラメータ表示機能(1/2) －



フルメニューから10条事象を選択10条関連パラメータ表示画面へ移行(次ページ)

- 10条関連パラメータ表示
- 敷地境界付近制御棒異常上昇
 - 燃料棒物質異常経路放出
 - 原子炉トリップ失敗
 - 原子炉冷却材喪失
 - 高気圧蒸気発生機水喪失
 - 全交流電源喪失
 - 直流電源喪失
 - 停止時原子炉水位低下
 - 燃料ピット水位以上低下

14

— 10条事象関連パラメータ表示機能(2/2) —

このソフトウェアは、原子炉トリップ失敗に関するパラメータを表示するための機能を提供しています。画面には、イベントの詳細、アナログ情報、デジタル情報、およびグラフが表示されています。

グラフ軸 (時間) の表示幅を決定する

さらに情報がある場合、ここがクリックできる

デジタル情報の表示

アナログ情報の表示

アナログ情報 (グラフ線) にマウスを乗せると、線の説明が表示される

例: PWR(A) 白: 中間領域中性子束 (CH1)
PWR(A) シアン: 中間領域中性子束 (CH2)

15

— 環境モニタ —

このソフトウェアは、緊急対応システムの一部として、環境モニタリングを提供しています。画面には、放水口モニタ、モニタリングポスト、および気象情報が表示されています。

放水口モニタ

モニタリングポスト

気象情報

各モニタ値及び風速をクリックするとポップアップトレンドグラフを表示

16

— 通報連絡情報 —

The screenshot shows the '通報連絡情報' (Notification and Contact Information) section of the ERSR system. It features a grid of controls for various notification methods and contact details. Red arrows from the text on the right point to the '事業者からの通報(FAX)情報' (Notification information from the business via FAX) and the 'ERCまたはJNESのERSS運用管理端末から手入力' (Manual input from the ERSS operation management terminal of ERC or JNES).

事業者からの
通報(FAX)情報

ERCまたは
JNESの
ERSS運用
管理端末
から手入力

17

— トレンドグラフ(1/2) —

The screenshot shows the 'トレンドグラフ' (Trend Graph) section of the ERSR system. It displays a line graph with multiple data series. Red arrows from the text on the left point to the '表示時間幅と上限値/下限値を変更' (Change display time range and upper/lower limits) controls. Red arrows from the text on the right point to the '事前に登録したトレンドグラフをメニューから選択して表示' (Select and display trend graphs registered in advance from the menu) and the '表示中のトレンド数値をCSV形式で保存' (Save trend values in CSV format) controls.

事前に登録した
トレンドグラフ
をメニューから
選択して表示

表示時間
幅と
上限値/
下限値を
変更

表示中のトレンド数値をCSV形式で保存
CSV形式:カンマで区切られたテキストファイル

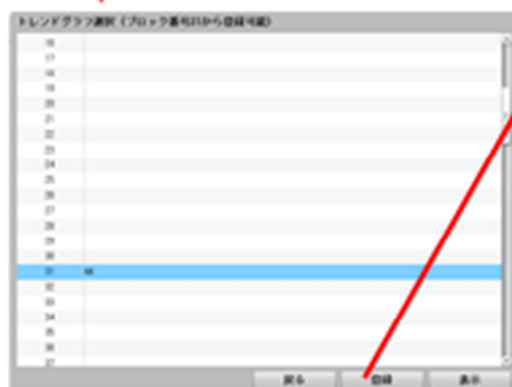
予め設定されたトレンドグラフの
組合せを表示可能(次ページ)

18

－トレンドグラフ(2/2)－



事前に登録した
トレンド組合せ
一覧を表示



(注)登録・変更はサーバの情報を書き換える。
既登録の情報を勝手に削除・変更しないこと。
仮登録したものは削除しておく。

31番以降は
任意の組合せを
登録可能



表示可能なパラメータをリスト
から選択(最大5パラメータ)



19

－パラメータリスト－

コード	名称	値	単位	ステータス
FMAA	格納容器排気用ガスモニタ (A or B)	4.4E+02	ppm	
FMA0	格納容器排気用レンジガスモニタA	3.0E+01	ppm	
FMA0	格納容器排気用レンジガスモニタB	1.3E+02	ppm	
FMAA	補助燃焼排気用ガスモニタ (A or B)	4.0E+02	ppm	
FMA0	補助燃焼排気用レンジガスモニタA	3.0E+01	ppm	
FMA0	補助燃焼排気用レンジガスモニタB	4.3E+01	ppm	
PGA	観測所内 北シ+70m 最多風向		西	
PGA	観測所内 北シ+70m 平均風速	5.2	m/s	
PGA	大気安定度			
PC0A	PC-1 空気中の酸素率	2.0E+01	%	
PC0B	PC-1 空気中の酸素率	2.0E+01	%	
PC0C	PC-2 空気中の酸素率	2.4E+01	%	
PGA	1次冷却材圧力	15.44	MPa	
PGA	Aループ高温側温度 (ZND)	319.0	°C	
PGA	Bループ高温側温度 (ZND)	319.1	°C	
PGA	安全注入ライン配管流量	0.0	m ³ /h	
PGA	安全注入フィン配管流量	0.0	m ³ /h	
PGA	A冷却材流量	0.0	m ³ /h	
PGA	B冷却材流量	0.0	m ³ /h	
PGA	A高圧注入ポンプ	停止	ON/OFF	
PGA	B高圧注入ポンプ	停止	ON/OFF	
PGA	A冷却材ポンプ			

プラント時刻での
全パラメータ値を表示
(自動的に最新時刻に
更新)

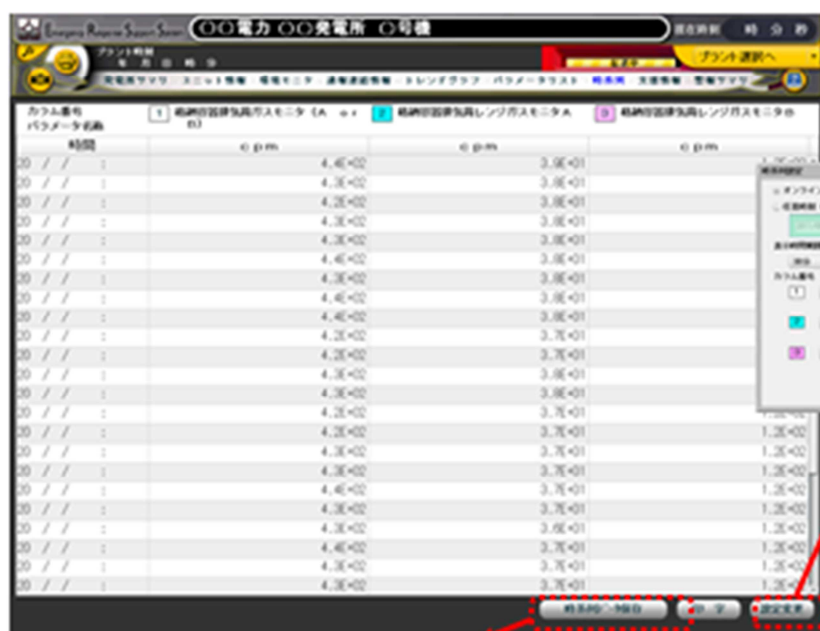
任意時刻のパラメータ
値を表示可能



表示中のパラメータリストをCSV形式で保存
CSV形式:カンマで区切られたテキストファイル

20

一時系列



事前に登録した3つのパラメータの時系列を表示

表示パラメータ及び表示範囲を変更可能

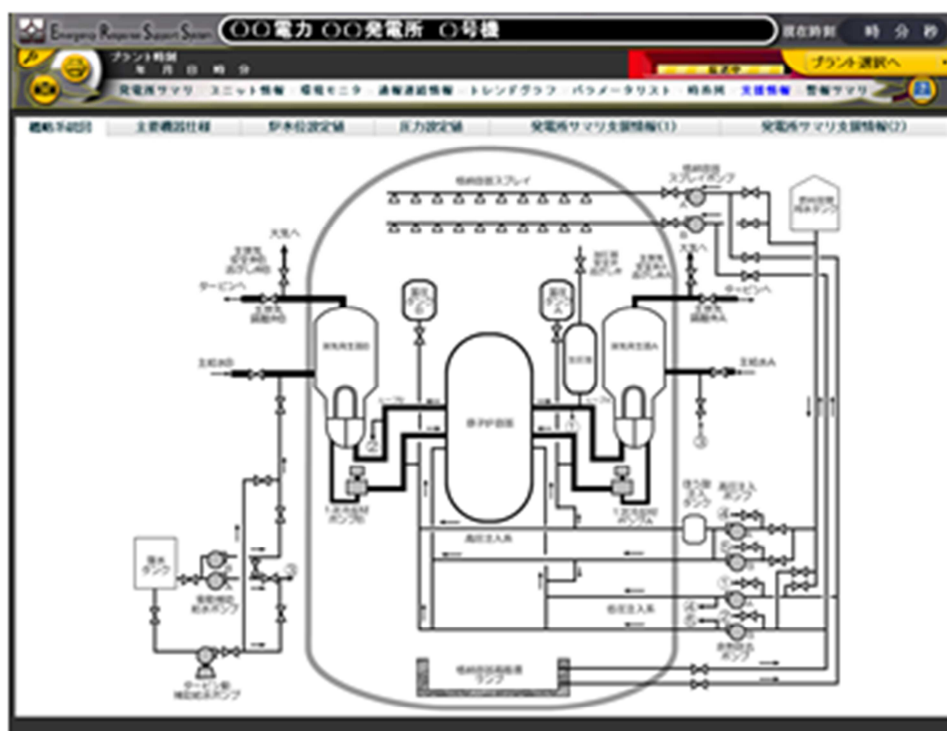
〔注〕
登録・変更はサーバの情報を書き換える。

既登録の情報を勝手に削除・変更しないこと。仮登録したものは元に戻しておくこと。

表示中の時系列データをCSV形式で保存
CSV形式: カンマで区切られたテキストファイル

21

一 支援情報



系統図、
機器仕様、
各種設定値
等の補足情報
を表示

22

— 警報サマリ(警報一覧) —

●警報状態の表示

- 緑の表示： 伝送信号が警報設定点に至らない場合(平常時:OFF)
- 赤の表示： 伝送信号が警報設定点を越えた場合(警報発出:ON)
- 灰色の表示： 伝送信号が不良の場合



23

— 警報サマリ(警報履歴) —

発生時刻	ユニット	警報名称	警報状態
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	-
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	OFF
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	ON
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	OFF
20 / / : :00	2号	プラント排気筒ガスモニタ放射線高	-
20 / / : :00	1号	復水器空気抽出器ガスモニタ放射線高	OFF
20 / / : :00	1号	格納容器ガスモニタ(R-12)放射線高	OFF
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	-
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	OFF
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	ON
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	OFF
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	-
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	OFF
20 / / : :00	1号	復水器空気抽出器ガスモニタ放射線高	-
20 / / : :00	1号	格納容器ガスモニタ(R-12)放射線高	-
20 / / : :00	1号	プラント排気筒ガスモニタ放射線高	-
20 / / : :00	1/2号	放水口モニタ(R-20)放射線高	-
20 / / : :00	3号	格納容器ガスモニタ(R-41)計数率高	OFF
20 / / : :00	3号	格納容器ガスモニタ(R-41)計数率高	-
20 / / : :00	2号	復水器空気抽出器ガスモニタ放射線高	-
20 / / : :00	2号	復水器空気抽出器ガスモニタ放射線高	OFF
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	-
20 / / : :00	2号	SO _x 中性子束高	ON

24

— 補足 —



除外:

事業者から「除外」信号が送られてきた場合。
検出器の点検や故障等により値が信頼できないことが分かっている場合、データ毎に事業者は「除外」を設定する。



欠損:

上記「除外」でないにも拘らず、値が送られてきていない場合。



レンジオーバー:

値が上限値または下限値を逸脱している場合。
なお、上・下限値は事業者から提供された値を使用している。



未入力:

手入力するデータが未入力の場合。
事業者からの通報(FAX)情報外、ERSS運用管理端末から手入力する。